

ビクターワイドテレビデオ
型名 **AV-24HR4**

Hi-Fi **VHS**
VIDEO Plus+

BSチューナー内蔵

(VIDEO)
PANORAMA



お買い上げいただきありがとうございます。
ご使用前にこの「取扱説明書」と別冊の「使用
上のご注意」をよくお読みください。
お読みになったあとは、後日調べたいとき
のために大切に保存してください。

マニュアルのつかいかた

取扱説明書
設置方法から取り扱い・操作方法まで、詳
しく説明しています。常に保存し、必要に
応じてご覧ください。

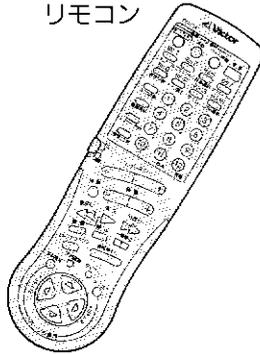
セットアップガイド
設置時の準備事項を簡潔にまとめてあります。
詳しい手順は取扱説明書をご参照ください。

特長

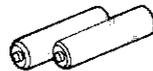
- かんたんにワイドな横長画面が楽しめます オートパノラマ
- かんたんにビデオの録画予約ができます Gコード予約
- 予約録画の頭出し、再生もワンタッチ 一押し機能
- 映画専用モードで映画ソフトがワイドできれいに見える ワイド映画ポジション
- テレビゲーム専用モードでテレビゲームが迫力のある音と映像で楽しめるゲームポジション
- 高画質のS-VHSテープを見ることができます S-VHS簡易再生機能(SQPB)
- テレビを見ながら裏録(裏番組録画)ができます ツインチューナー
- 使いやすさを的を絞ったラク押しリモコン
- 多彩な機能も画面表示でかんたんに操作できます
- ビデオ部はHi-Fiタイプでステレオ音声を楽しめます

付属品をお確かめください。

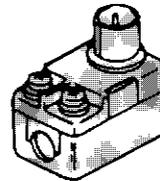
リモコン



単4乾電池(動作確認用)



アンテナコネクター



取扱説明書

セットアップガイド

ビクターサービス窓口案内

保証書

異常かな?と思ったら

音はでるが画面が映らない、煙がでたり変な音や臭いがする…など、故障したままの使用は危険です。すぐに電源コードをコンセントから抜いて、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。

著作権について

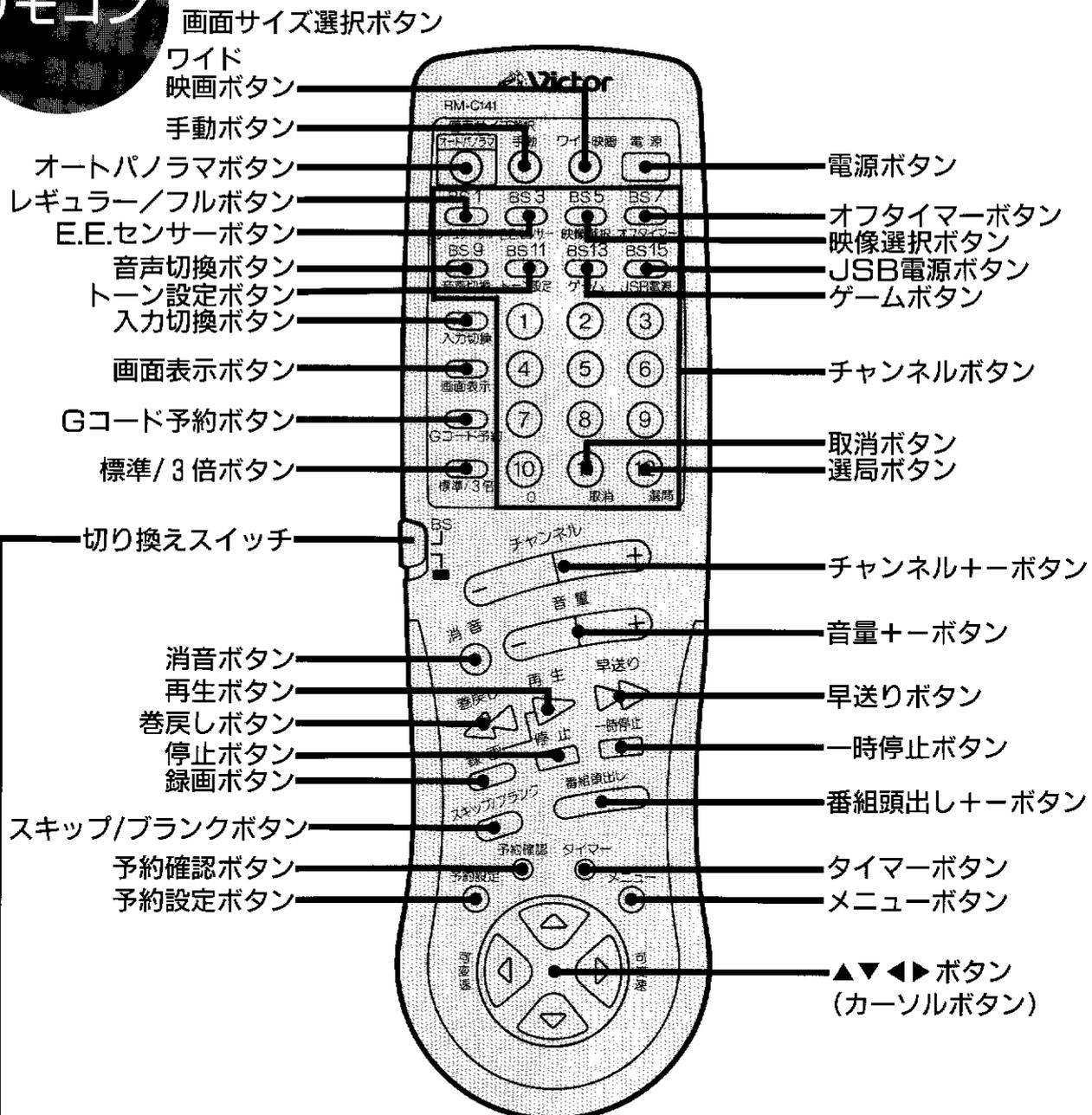
あなたがビデオで録画、録音したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上、権利者に無断で使用できません。

大切な録画の場合は事前に試し撮りを

- 大切な録画の場合は、必ず事前に試し撮りし、正常に録画録音されていることを確認してください。
- ビデオおよびテープ、ビデオカメラなどを使用中、万一これらの不具合により録画されなかった場合の録画内容の保証については、ご容赦ください。

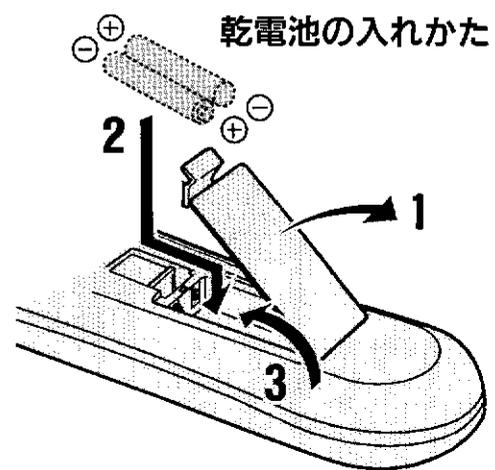
特長	2	おはようタイマー	18
付属品をお確かめください	2	Gコードを利用しておはようタイマーを設定するには	19
目次	3	番組予約タイマー	19
各部のなまえ	4	Gコードを利用して番組予約タイマーを設定するには	19
リモコン	4	自動的に電源を切るには (オフタイマー)	20
本体前面	5	活用編 ビデオデッキ関連	
本体後面	5	画面を見ながら早送り/巻戻し再生する	20
基本の使いかた	6	ネクストファンクションメモリー	20
テレビの見かた	6	録画したテープの頭出しをする	21
ビデオの見かた (再生)	7	再生を静止/コマ送り/スロー再生させる	21
テレビ番組の録画のしかた	8	ビデオの再生スピードを変えて楽しむ	21
裏録のしかた	8	コマmercialを早送り再生する	21
タイマー録画のしかた	9	テープの始めから終わりまでくり返し見たいとき	21
(「Gコード」による録画予約)		アンテナ線のつなぎかた	22
タイマー録画のしかた	10	BSアンテナのつなぎかた	23
(「Gコード」を使わない録画予約)		チャンネルを設定する	24
予約確認のしかた	11	ガイドチャンネル一覧	27
ワンタッチで画面サイズを変えて楽しむ	12	活用編 いろいろな設定をする	
ふだんテレビを見るときは		BS放送の独立音声を聞く (BS音声選択)	28
映画を楽しむときは		節電機能の設定 (BS電源オートオフ)	28
テレビゲームを楽しむときは		リターン入力の設定 (リターン入力)	29
普通のサイズで見るときは		BSの局名を表示させる (チャンネル合わせ)	29
画面サイズを固定させるときは		カレンダーを表示させる	29
各画面サイズのみえかた	13	システムアップ編	30
活用編 映像関連	14	BS有料放送を見る/録画する	30
映像を選ぶ (映像選択)	14	(BSデコーダーの接続)	
見やすい画面に調節する (映像選択)	14	ハイビジョン番組を見る/録画する	31
画面の位置を調節する (垂直位置)	15	(MUSE-NTSCコンバーターの接続)	
画面の色合いを選ぶ (白バランス)	15	オーディオ機器をつなぐ	32
部屋の明るさにあった画面にする (E.E.センサー)	15	ヘッドホンの接続	32
活用編 音声関連	16	テレビゲーム機をつなぐ	33
音声を選ぶ (トーン設定)	16	ビデオテープをダビングする	33
聞きやすい音に調節する (音声調節)	16	ビデオ部の取り扱いのご注意	34
臨場感のある音を楽しむ (サラウンド)	17	使用上のご注意	35
急いで音を小さくするには (消音)	17	故障かなと思ったら確かめて	36
放送の音声を切り換える (音声切替)	17	仕様	38
アフレコした音声を聞く (オーディオ出力)	17	保証と修理サービス	39
活用編 タイマー関連			
時刻合わせをする	18		

リモコン



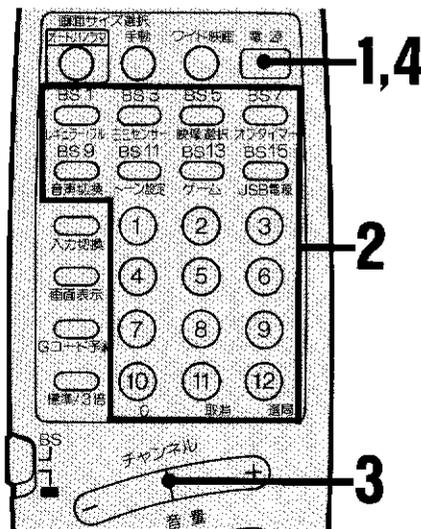
切り換えスイッチの使いかた

BS : BS 1 ~ BS15のチャンネルボタンが働きます。
 ■ : BS 1 ~ BS15のチャンネルボタンの下に書かれた機能が働きます。



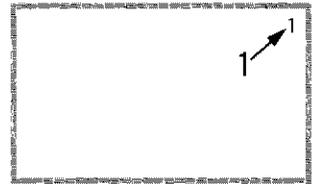
テレビの見かた

電源の入れかたと切りかた、テレビ番組の選びかたなど基本の操作を説明します。



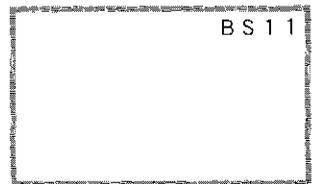
1 リモコンの電源ボタンを押し電源を入れる

●電源が入らないときは、本体の電源ボタンを押してください。



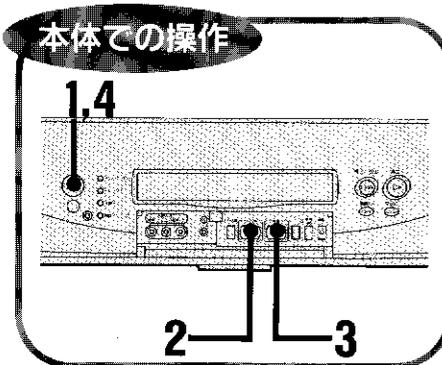
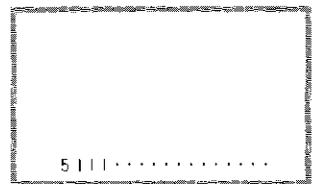
2 チャンネルボタンを押しチャンネルを選ぶ

本体側で選ぶにはチャンネル＋ボタンで選びます。



3 音量＋ボタンを押し音量を調節する

本体側で調節するには音量＋ボタンで調節します。



4 電源を切るには電源ボタンを押す

旅行などで長時間使わないときは安全と節電のため、本体の電源ボタンで切ってください。電源ランプが消えます。

注意 アンテナの接続やチャンネルの設定がされていないときはセットアップガイド(別冊)にしたがって準備をしてください。本誌の22ページから25ページにも説明があります。

メニュー機能の「CATVダイレクト設定」が「入」になっているとき
 メニュー機能の「CATVダイレクト設定」が「入」になっているときは、チャンネル【1】～【10】ボタン、【12】ボタンを押してCATVのチャンネルを直接選ぶことができます。(「CATVダイレクト設定p.26参照」)
 【1】～【10】ボタンは数値ボタン、【12】ボタンは選局ボタンとして使います。【10】ボタンは「0」として使います。
 1桁のチャンネルを選ぶときは、次のいずれかの方法でボタンを押します。

- (例：1チャンネルを選ぶ場合)
- ①+⑫
 - ⑩+①
 - ① (3秒後にチャンネルが切り換わる)

2桁のチャンネルを選ぶときは、次のようにボタンを押します。

- (例：12チャンネルを選ぶ場合)
- ①+②
- (例：CATV13チャンネルを選ぶ場合)
- ①+③ (C13と表示される)

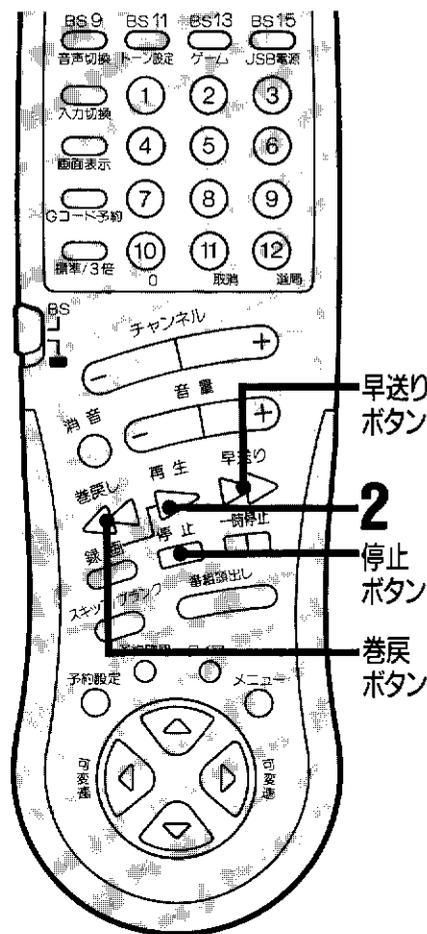
チャンネル番号の表示について

受信中の放送の種類によって、チャンネルは次のように表示されます。

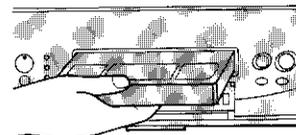
- 数字のみのチャンネル番号 : VHFまたはUHFのチャンネルです。(例 12、16)
- 「C」で始まるチャンネル番号 : CATV(ケーブルテレビ)のチャンネルです。(例 C26)
- 「BS」で始まるチャンネル番号 : BSのチャンネルです。(例 BS9)

ビデオの見かた(再生)

録画されているビデオカセットを見るための基本の操作を説明します。



1 ビデオカセットを入れる



2 再生ボタンを押す

- つめの折れたビデオカセットの場合は自動的に再生が始まります。(つめの折れたビデオカセットについては8ページ参照)



- 再生をやめるときは
- 早送りするには
- 巻戻しをするには

- 停止ボタンを押します。
- 停止ボタンを押してから、早送りボタンを押します。
- 停止ボタンを押してから、巻戻しボタンを押します。

S-VHS方式の録画カセットも見れます (SQPB)

- 本機はS-VHS簡易再生機能(SQPB)つきですので、そのまま再生することができます。
- S-VHS方式本来の高解像度、高画質にはなりません。
- 本機ではS-VHS録画はできません。

映像がノイズできれいに見えないときは(トラッキングの調節)

- 本体のチャンネル+ボタンで調節してみてください。
 - +、-を同時におしてから、+または-だけで調節します。(ビデオカセットを入れる面におご注意ください)
- テレビ放送を見ているときは
- 再生させると自動的にビデオの再生に切り換ります。停止させるとテレビ放送に戻ります。

再生中、早送り中にテープの終わりにになると

- 自動的に巻き戻されます。

巻戻しの後に再生するとき

- 巻戻しボタンを押し、2秒以内に再生ボタンを押すと、巻戻し後自動的に再生されます。

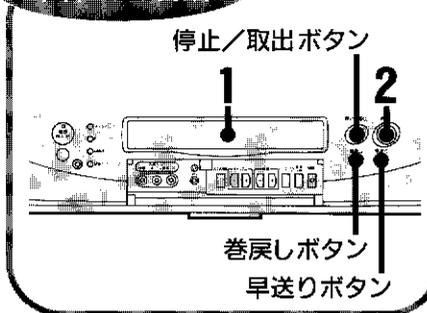
ビデオカセットを入れると

- リモコンで電源を切った状態の時には、自動的に電源が入ります。
- カウンターは0:00:00になります。

カセットが入ったままでリモコン待機時には

- 再生ボタンを押すと自動的に電源が入り再生します。

本体での操作

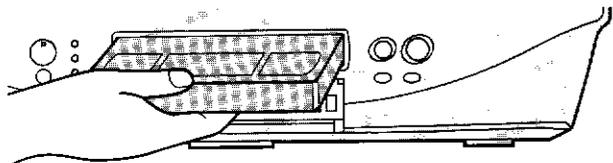


ビデオカセットの入れかた/取出しかた

VHS マークのついているビデオカセットをお使いください。

入れかた

- テープの見える面を上にして入れ、中央部を押します。



取り出しかた

- 停止させてから、停止/取出ボタンを押します。
- タイマー録画の実行待ち(タイマーランプ点灯)のときは、タイマーボタンを押して解除してください。

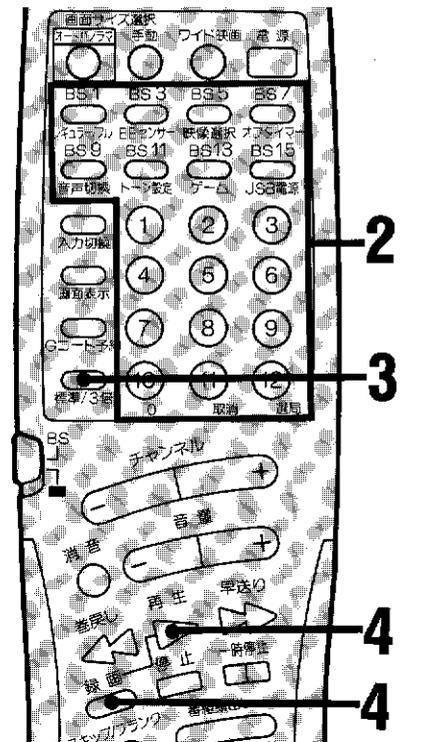


ご注意

カセット挿入口には、危険ですから手を入れしないでください。小さなお子様にはご注意ください。

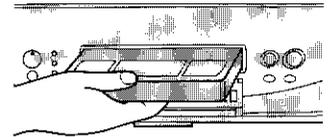
テレビ番組の録画のしかた

見ている番組の録画のしかた、裏録(裏番組の録画=テレビを見ながら別の番組を録画する)のしかたを説明します。



1 ビデオカセットを入れる

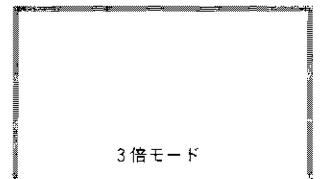
- ツメのあるカセットを入れてください。



2 チャンネルボタンを押し、録画したいチャンネルを選ぶ

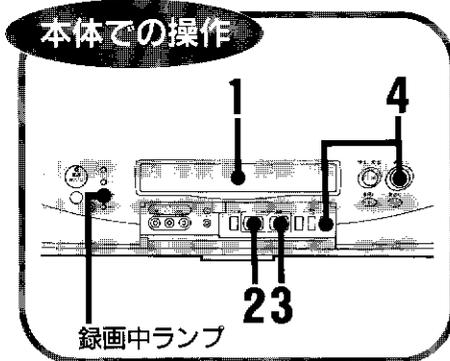


3 標準/3倍ボタンを押し、録画スピードを選ぶ



4 録画ボタンを押したまま、再生ボタンを押す

- 録画が始まります。録画中ランプが点灯します。
- 録画をやめるときは、停止ボタンを押します。



ビデオカセットの録画内容を消さないために録画されているカセットをもう一度録画すると、前の内容は消えてしまいます。大切なカセットは背面のツメを折ってください。

- このツメを折っておくと、録画ができなくなります。



- ツメを折ったカセットにふたたび録画したいときは、ツメの部分にセロハンテープを二重に貼ってください。



- リモコンで電源を切った状態の時に、ツメの折れたカセットを入れると、自動的に電源が入り再生します。

裏録のしかた (ツインチューナー)

本機はチャンネル受信部を2組内蔵 (BSは1組) していますので簡単に裏番組の録画できます。

- 手順4の次に、チャンネルボタンで見たい番組を選びます。BSを録画している場合はBSのチャンネルは選べません。
- 手順2で選んだ番組が録画され、後に選んだ番組が見れます。(テレビ放送を見たまま、後から録画チャンネルを選ぶことはできません。)

ご注意

裏録をしているとき、放送のないチャンネルを選んだり、信号のない外部入力を選んでいると、録画している映像にノイズが入ることがあります。チャンネル切り換え時に一瞬放送のないチャンネルに切り換わる程度では問題ありませんが、数分以上放送のないチャンネルを選ばないようにしてください。

録画スピードを3倍モードにすると

- 120分 (2時間) カセットの場合、360分 (6時間) 録画できます。長時間録画にお使いください。

本体側で操作するには

- 録画/ワンタッチタイマーボタンを1回押します。

録画を一時的に止めるには

- 一時停止ボタンを押します。再び録画するには、再生ボタンを押します。なお、一時停止を5分以上続けると、録画状態は解除されます。

録画中にテープが終わりになると

- 録画をやめ自動的に巻き戻されます。

録画時間を指定できます (ワンタッチタイマー)

番組の時間 (長さ) に合わせて録画時間を選んでおくと、自動的に録画が終わります。

- 上記4の手順の次に、本体側の録画/ワンタッチタイマーボタンを押して時間を選びます。

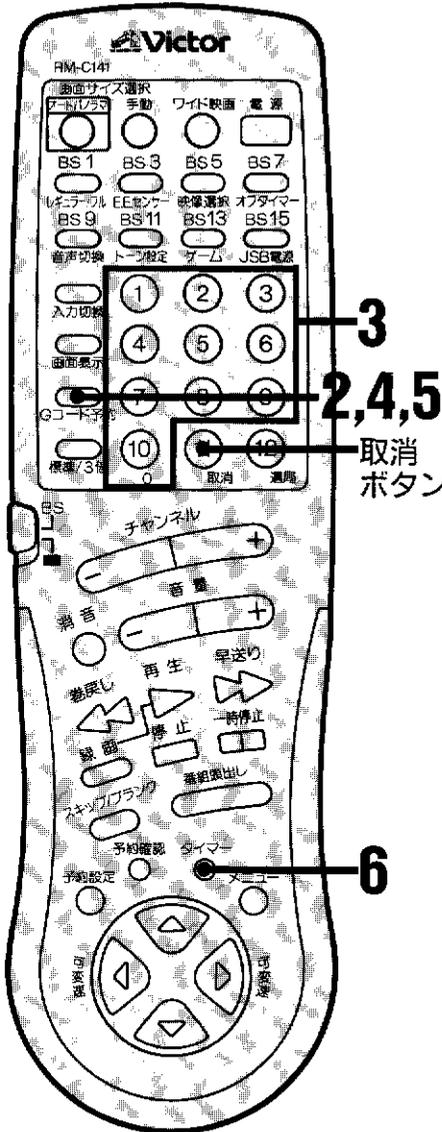
0 : 30 ▶ 1 : 00 ▶ 1 : 30 ▶ 2 : 00 ▶ 2 : 30 ▶ 3 : 00 ▶ 3 : 30 ▶ 4 : 00 ▶ 無表示 ▶ 「無表示」のときはテープの最後まで録画されます。

タイマー録画のしかた（「Gコード」による録画予約）

お出かけやお休み中に、見たい番組を6番組まで録画しておくことができます。ここではGコードを使った録画予約のしかたを説明します。予約をする前に、新聞や雑誌のテレビ番組表で録画したい番組の「Gコード」番号を調べておいてください。

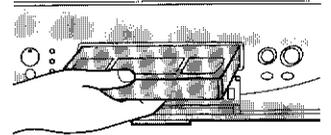
準備ができていますか

Gコードを利用してタイマー録画する場合はチャンネル合わせの設定が必要です。まだの場合はセットアップガイド6ページから7ページをお読みください。



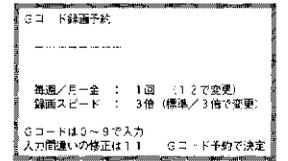
1 ビデオカセットを入れる

●ツメのあるカセットを入れてください。



2 Gコード予約ボタンを押す

●画面表示がでます。



3 チャンネルボタンでGコードの番号を押す

●高い位の数字からボタンを押します。

例 8 3 1 4 は 8 → 3 → 1 → 4 と押す

まちがえたときは取消ボタンを押して1文字ずつ取消、正しいチャンネルボタンを押なおします。

4 Gコード予約ボタンを押す

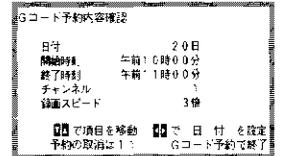
●予約内容が表示されます。

予約内容を取り消したいときは取消ボタンを押します。

「予約は登録されませんでした。」と表示されます。

予約を修正したいときは

●▲▼ボタンで項目を選び◀▶ボタンで内容を変更します。



5 予約を終わるにはGコード予約ボタンを押す

●「予約を登録しました」と表示され記憶されます。別の番組も予約したいときは、2~5の操作を繰り返します。

6 タイマー録画を実行するには、タイマーボタンを押す。

●録画タイマーランプが点灯します。

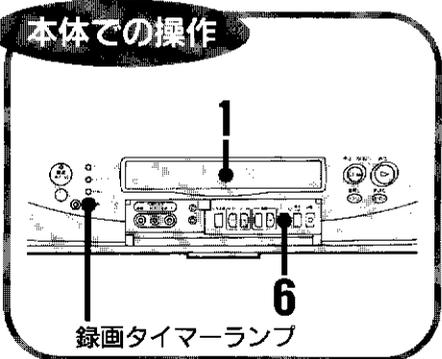
テレビを見ていたいときは

●そのまま見てもタイマー録画は実行されます。

タイマーランプ点灯中は

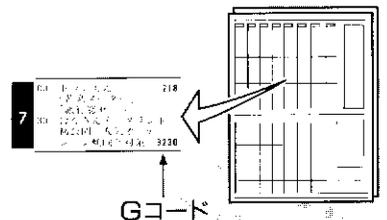
●時計合わせ、チャンネル合わせ、録画予約はできません。

本体での操作

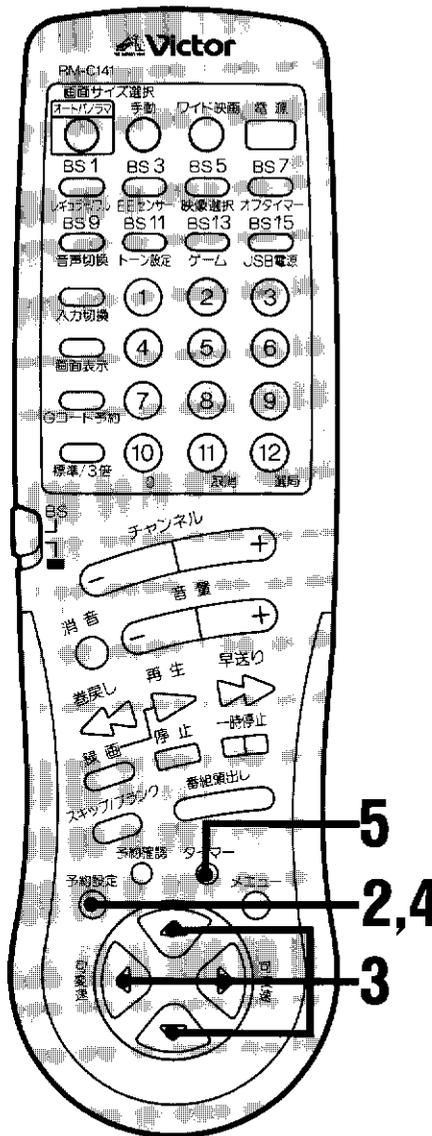


Gコードとは

ジェムスター社が開発したタイマー録画予約のための8桁（最大）の数字です。この数字は新聞や雑誌などのテレビ番組表に記載されています。この数字を上記の手順で利用すると、1カ月先までの番組予約ができます。（予約の項目は、日付・チャンネル・開始時間・終了時間です。）



タイマー録画のしかた Gコードを使わない録画予約



- 1 ビデオカセットを入れる**
 ●ツメのあるカセットを入れてください。
- 2 予約設定ボタンを押す**
 ●画面表示がでます。
- 3 ▲▼ボタンで項目を選び、◀▶ボタンで合わせる**

日付	1日～31日、毎週日曜～毎週土曜
	毎日、月-土、月-金、月-木
開始時間	午前0時00分～午後11時59分
終了時間	午前0時00分～午後11時59分
チャンネル	1～12、BS1～BS15、C13～C35、 外部1、外部2
録画スピード	標準、3倍
- 4 予約を終わるには予約設定ボタンを押す**
 ●「予約を登録しました」と表示され記憶されます。
 別の番組も予約したいときは、2～4の操作を繰り返します。
- 5 タイマー録画を実行するには、タイマーボタンを押す**
 ●録画タイマーランプが点灯します。

時計合わせ画面になったときは
 ●時計を合わせてください。(18ページ参照)

日付の設定できる範囲は
 ●18ページもご覧ください。

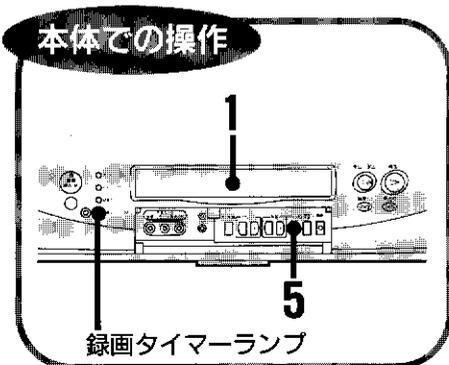
時刻の合わせかたは
 ●◀▶ボタンを押し続けると30分づつ、1回づつ押すと1分づつで変わります。押しかたを変えながら合わせてください。

取り消したいときは
 チャンネルボタンの11を押すと「予約は登録されませんでした。」と表示して終了します。

録画予約の確認と修正のしかたは
 ●予約確認の項をご覧ください。(11ページ参照)

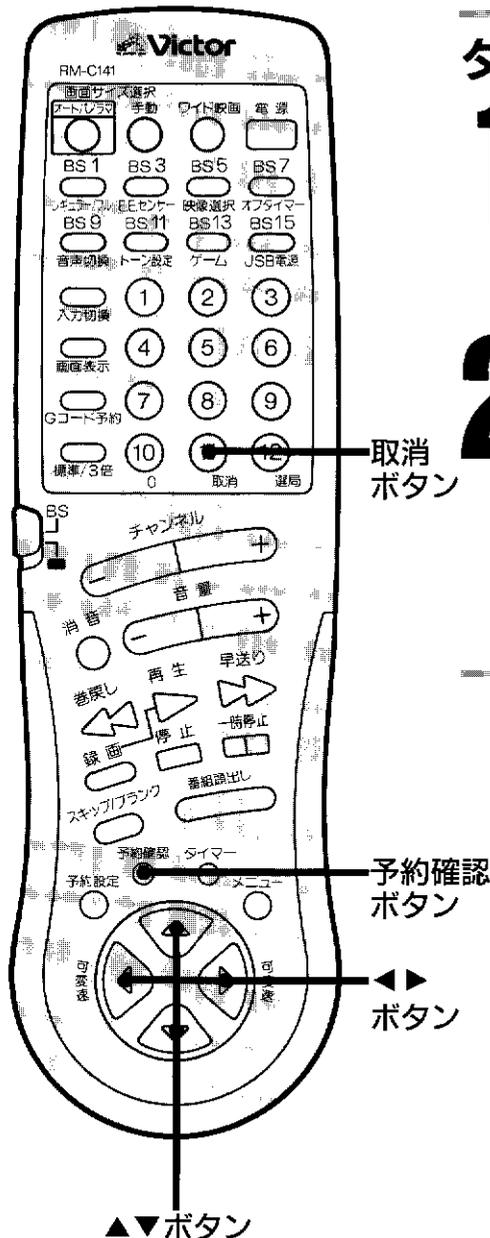
日付の合わせかたについて
 次の7とおりの合わせかたができます。目的に合わせて選んでください。

- 日付の合わせかたの種類
- | | |
|---------|-------------------|
| ●1日～31日 | 予約をしている月の1日から31日 |
| ●毎日予約 | } 表示されている曜日を毎週録画 |
| ●日一度 予約 | |
| ●月-土 予約 | |
| ●月-金 予約 | |
| ●月-木 予約 | |
| ●本日 | } タイマー録画予約の設定をした日 |



予約確認のしかた

タイマー録画の予約内容を確認したいときに使います。予約内容の確認の他に、予約内容の変更(修正)ができます。



タイマー録画予約の内容を見るには

1 予約確認ボタンを押す

- 「録画予約確認リスト」が表示されます。リストの内容は録画予定の「日付」「録画開始時刻」「録画終了時刻」「録画チャンネル」「録画スピード」です。番号は予約した順番です。

録画予約確認リスト	日曜日	午前	3時00分
日付	開始時刻	終了時刻	CH 録画
1. 本日 午後 10:00~11:00	1	3倍	
2. 21日 午後 9:00~9:30	8	標準	
3. 月~木 午後 7:00~7:30	BS11	標準	
4. 毎日 午後 8:00~11:00	外部1	3倍	

録画予約番号を移動
11の予約確認ボタン 取消は11 予約確認を終了

2 確認を終るには予約確認ボタンを押す

- 画面表示が消えた後、「タイマーをセットして下さい」と表示されます。
メモ：予約録画がおこなわれるとリストから消えます。(繰り返し録画する予約は取り消しをするまで残っています。)

予約内容を変更(修正)するには

1. 予約確認ボタンを押す

- 「録画予約確認リスト」が表示されます。
- ### 2. ▲▼ボタンで変更したい録画予約を選ぶ
- 選んだ番号の色が変わります。
- ### 3. ▶ボタンを押す
- 録画予約設定画面になります。
- ### 4. ▲▼ボタンを押して項目を選び◀▶ボタンを押して変更する
- 項目の変更方法はタイマー録画と同様です。10ページ参照
- ### 5. 設定を終わるには予約設定ボタンを押す
- 「予約を登録しました」と表示されます。
- ### 6. 他にも変更するときには1から4を繰り返す

録画予約確認リスト	日曜日	午前	3時00分
日付	開始時刻	終了時刻	CH 録画
1. 本日 午後 8:00~11:00	1	3倍	
2. 21日 午後 9:00~9:30	8	標準	
3. 月~木 午後 7:00~7:30	BS11	標準	
4. 毎日 午後 8:00~11:00	外部1	3倍	

録画予約番号を移動
11の予約確認ボタン 取消は11 予約確認を終了

録画予約設定	
日付	20日
開始時刻	午前 10:30:00分
終了時刻	午前 11:00:00分
チャンネル	1
録画スピード	3倍

録画予約番号を移動
11の予約確認ボタン 取消は11 予約設定を終了

予約を登録しました

予約を取り消すには

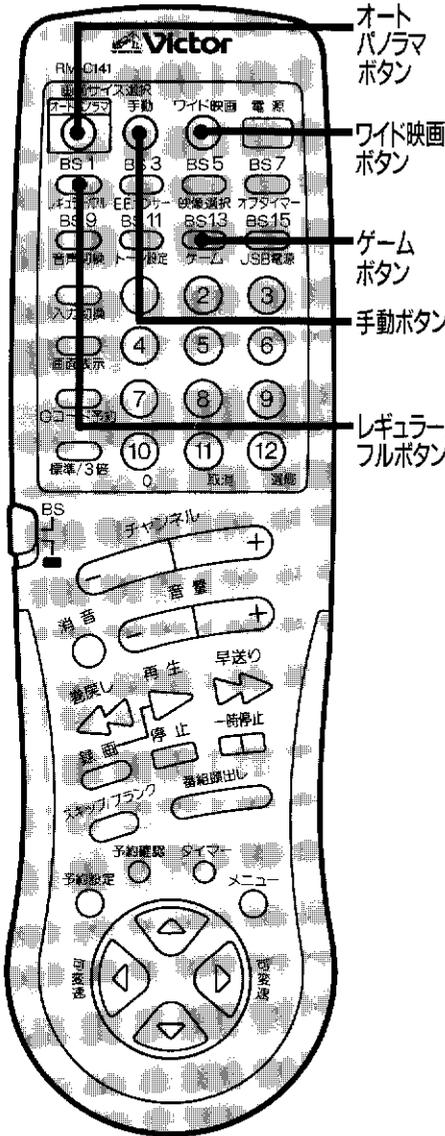
- 1. 予約確認ボタンを押す
- 「録画予約確認リスト」が表示される
- 2. ▲▼ボタンで変更したい録画予約を選ぶ
- 選んだ番号の色が変わります。
- 3. 取消ボタン(チャンネルボタンの11)を押し、予約を取り消す

録画予約確認リスト	日曜日	午前	3時00分
日付	開始時刻	終了時刻	CH 録画
1. 本日 午後 8:00~11:00	1	3倍	
2. 21日 午後 9:00~9:30	8	標準	
3. 月~木 午後 7:00~7:30	BS11	標準	
4. 毎日 午後 8:00~11:00	外部1	3倍	

録画予約番号を移動
11の予約確認ボタン 取消は11 予約確認を終了

ワンタッチで画面サイズを変えて楽しむ

ワンタッチでソフトに応じた画面サイズに切り換えて楽しむことができます。また、ワイド映画ボタンやゲームボタンを押すだけで、迫力のある映像や音をお楽しみいただけます。



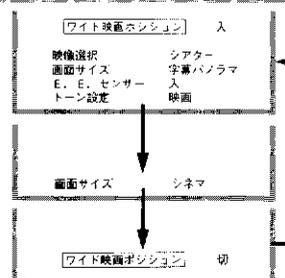
ふだんテレビを見るときは

●オートパノラマボタンを押す
テレビが映像を分析・判断して映像に最適な画面のサイズに切り換えます。ふだんはオートパノラマの状態でご覧ください。



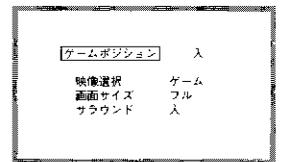
映画を楽しむときは

●ワイド映画ボタンを押し、ワイド映画ポジションの「字幕パノラマ」または「シネマ」を選ぶ
ワイド映画ボタンを押すことにワイド映画ポジション「入」「字幕パノラマ」→ワイド映画ポジション「入」「シネマ」→ワイド映画ポジション「切」を繰り返します。



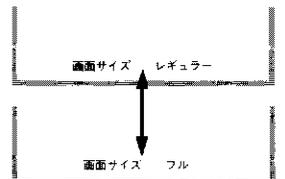
テレビゲームを楽しむときは

●切り換えスイッチを■側にする
●ゲームボタンを押す
テレビゲームで遊ぶときに使います。迫力満点な画面と臨場感あふれる音で、ゲームの楽しさが倍増します。目にもやさしい明るさです。



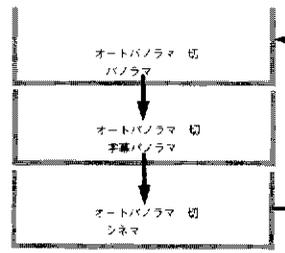
普通のサイズで見るときは

●レギュラー/フルボタンを押す



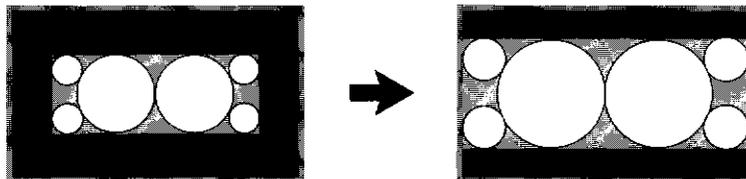
画面サイズを固定させるときは

●切り換えスイッチを■側にする
●手動ボタンを何回か押し、「パノラマ」「字幕パノラマ」「シネマ」を選ぶ
手動ボタンを一回だけ押すと
手動ボタンを押したときだけ画面サイズの自動判別をおこないます。



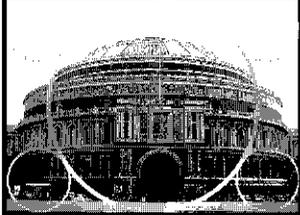
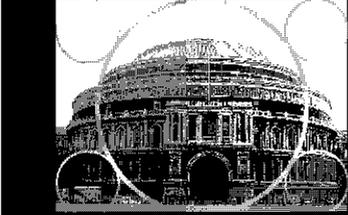
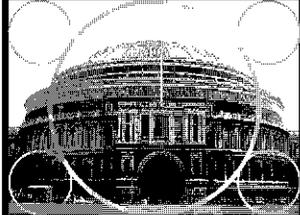
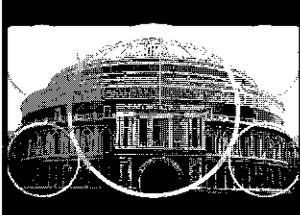
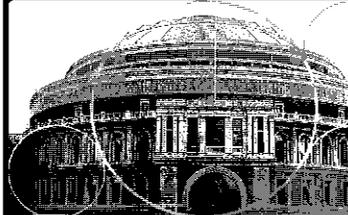
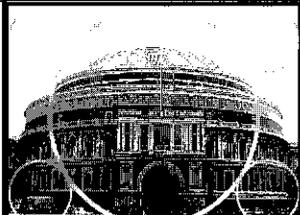
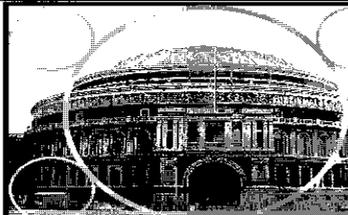
オートパノラマボタン使用時のご注意

- ゲームポジションが「入」のとき、ハイビジョン番組を受信しているときは使えません。●垂直スクロールは使えません。
- シネマや字幕パノラマでは、画面の黒い部分の量によって自動的に映像の位置が調節されます。
- 映画など、上下に黒い帯のある映像が映ってから画面サイズが切り換わるまでに判別のために数秒かかります。また画面全体が暗い映像の場合、判別にさらに時間がかかることがあります。
- 画面全体、または一部が暗いシーンなど、映像によっては動作しない場合や、途中で画面サイズが切り換わる場合があります。この場合は【手動】ボタンで好みの画面サイズを選択してください。画面サイズが固定されます。
- 映像の横と縦の比率は「16：9」のひととおりだけではありません。映像サイズによっては上下に黒い帯が残る場合があります。



各画面サイズの見えかた

本機では画面サイズに応じて映像を加工してブラウン管に映し出しています。画面サイズは5種類あり、次のような特長があります。

画面サイズ	加工する前の映像	本機で見える(加工した)映像	画面サイズの特長
レギュラー			番組を加工しないでそのままの画面サイズで見ることができます。
パノラマ			もとの番組の上下を少し切り取り、横長画面いっぱいに見ることができます。左右では横長の画面になっています。普通の番組を見るのに適しています。
シネマ			上下に黒い部分のある映画を画面いっぱいに見ることができます。
字幕パノラマ			上下に黒い部分があり、下の部分に字幕がある映画などの場合に適しています。上部はシネマと同様ですが、下部はシネマより広い部分が見えています。下部約1/4は上下に圧縮されています。
フル			ハイビジョン番組を見るのに適しています。MUSE-NTSCコンバーターを接続し、MUSE-NTSCコンバーターでフルモードを選ぶと、自動的にフルモードになります。

画面サイズ関連のボタンで選べる画面サイズ

オートパノラマ : パノラマ、シネマ、字幕パノラマ

手動 : パノラマ、シネマ、字幕パノラマ

レギュラー/フル : レギュラー、フル

ワイド映画 : シネマ、字幕パノラマ

ゲーム : フル

垂直位置の自動補正機能について

「オートパノラマ」「手動」では、画面サイズを判断するとき上下の黒い部分の幅を計っています。それにより、映像のある部分が中心からずれていても自動的に始まりの位置を調節します。

番組によっては、画面サイズが不自然または頻繁に変更されたり、欠けなどが生じる場合があります。このような場合は手動ボタンで画面サイズを選び、メニューの中の垂直スクロール機能で位置を調節してください。

垂直スクロールを調節するには

15ページ参照

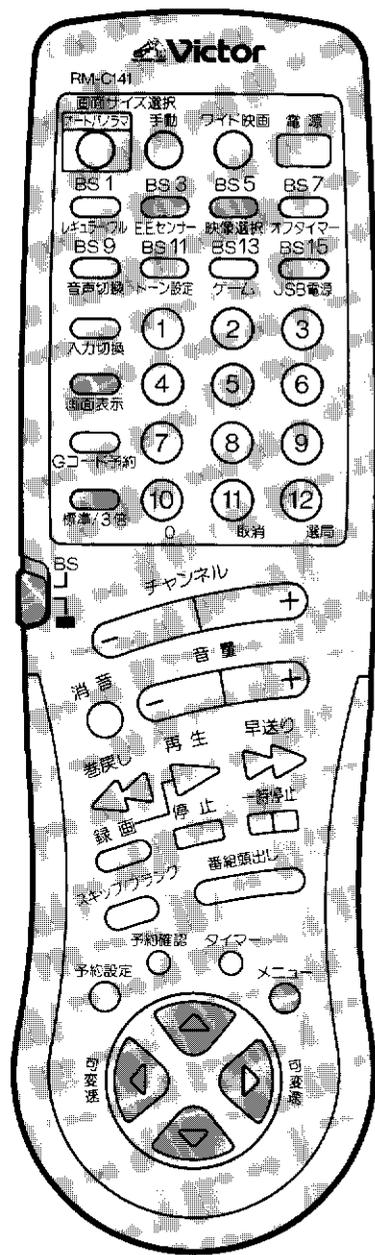
ワイド映画ポジションをよりよく使うには

映画館では、外からの光の影響を受けないので、テレビより繊細な色彩が再現されます。テレビでも、映画館と同じ、しっかりとやわらかい色彩を再現できるようにしたのが、ワイド映画機能です。ワイド映画ポジションを使って映画を鑑賞するときは、室内全体も次のように演出して、ホームシアターをお楽しみください。

室内を暗めにする

- カーテンやブラインドで、外からの光を遮断する。
- 天井の照明を消す。フロアライトなどで、光が直接に画面あたらないような照明を工夫すると、いっそう効果的。(画面の色に影響するので、蛍光灯は使わないでください。)

映像関連

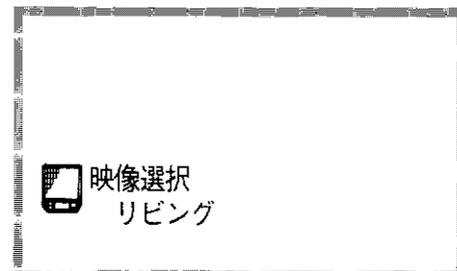


映像を選ぶ

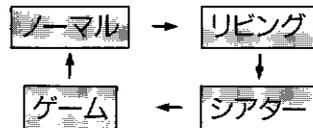
映像選択

映像の内容やテレビのまわり明るさにあわせて映像を簡単に選ぶことができます。

1 切り換えスイッチを■側にし、映像選択ボタンを押し、好みの映像を選ぶ



ボタンを押すことに



の順で切り換わります。

■しばらくすると画面表示が消えます。

映像を選ぶめやす

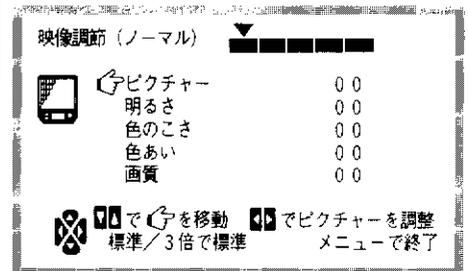
- ノーマル：昼間の明るい部屋で見るとき。
- リビング：ふだん見るとき。
- シアター：映画を見るとき。
- ゲーム：テレビゲームをするとき。

見やすい画面に調節する

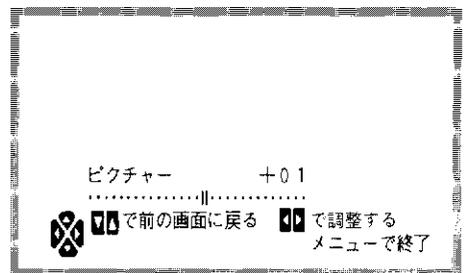
映像調節

映像選択ボタンで選んだ映像をさらに好みの映像に調節できます。

1 メニューボタンを押し、▲▼で映像調節メニューを出す



2 ▲▼で項目を選び ◀▶ ボタンで好みの映像に合わせる



◀▶ ボタンを押すと数値表示のメニューから上の図のような表示にかわります。▲▼ボタンを押すと映像調節のメニューに戻ります。

3 調節を終るにはメニューボタンを押し

調節のめやす

- ピクチャー 見やすい映像の濃さに
薄く ◀▶ 濃く
- 明るさ 見やすい明るさに
暗く ◀▶ 明るく
- 色のこさ 見やすい色の濃さに
薄く ◀▶ 濃く
- 色あい 自然の肌色に
赤っぽく ◀▶ 緑っぽく
- 画質 好みの輪郭に
やわらか ◀▶ くっきり

標準に戻すには

数値表示のメニューのときに標準/3倍ボタンを押すと、標準(工場出荷の値)に戻ります。

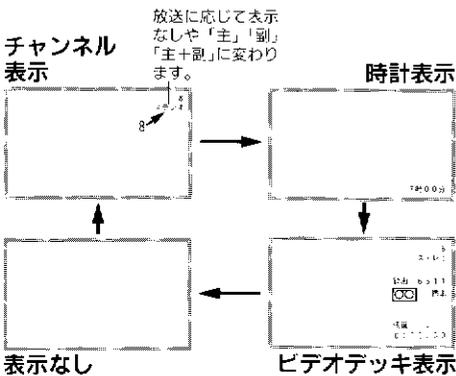
●情報を表示させる(画面表示)

画面表示ボタンを押すと3種類の表示が選べます。

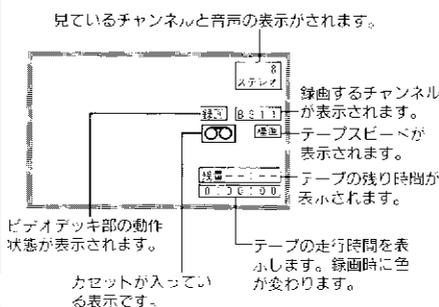


メモ

ビデオカセットが入っていないとビデオデッキ表示はされません。



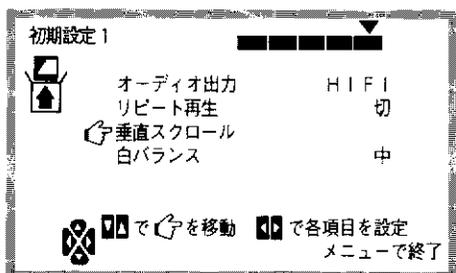
ビデオデッキ表示の内容



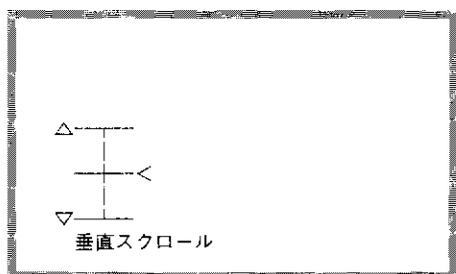
画面の位置を調節する (垂直位置)

パノラマ、字幕パノラマ、シネマまたはフルサイズするとき、画面上下の文字やスポーツ番組のスコアなどが見にくいとき、調節してください。

1 メニューボタンを押し、▲▼ボタンを押して「垂直スクロール」を選ぶ



2 ◀▶ボタンを押して設定画面を表示させる



3 ▲▼ボタンを押して垂直位置を調節する

▲ボタン：映像の上の部分が表示される
(画面が上に上がる)

▼ボタン：映像の下部分が表示される
(画面が下に下がる)

標準 / 3倍ボタン：標準位置(センター)に戻ります。

■何も操作をしないと画面表示が消え、調節が終わります。

メモ

●センター位置では◀マークが黄色に変わります。

●フルサイズの画面では、上限、センター、下限の3つの位置にだけスクロールします。また、ゲームポジションにしているときも、フルサイズの画面になりますので、上の3つの位置にだけスクロールします。

●オートパノラマのときには調節できません。

●画面サイズを切り換えると画面の位置は標準位置に戻ります。

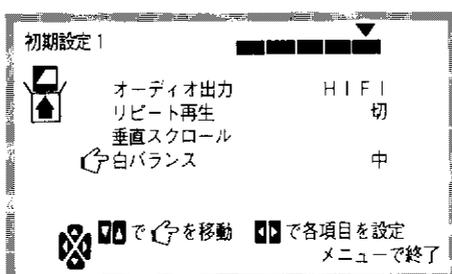
●映像によっては、垂直位置の調節をしても字幕などが見にくいものがあります。このときは、フルまたはレギュラーの画面サイズでお楽しみください。

画面の色合いを選ぶ (白バランス)

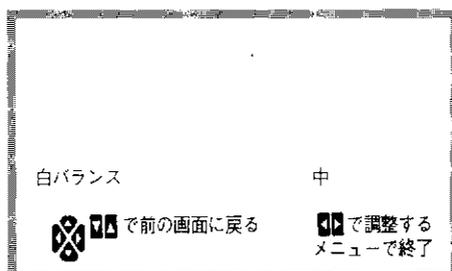
画面の青みや赤みを少し強くしたいときに調節してください。お好みの画面でご覧ください。

1 メニューボタンを押しメニューを出す

2 ▲▼ボタンを押して「白バランス」を選ぶ



3 ◀▶ボタンを押してメニューを表示させます



4 ◀▶ボタンを押して「高」/「低」/「中」を選ぶ

選択のめやす

「高」：さわやか画面にします。スタジオからの番組を見るときに向いています。

「中」：ふだんはこの位置で視聴します。

「低」：暖かみのある画面にします。映画を見るときに向いています。

5 調節を終るにはメニューボタンを押す

部屋の明るさにあった画面にする (E.E.センサー)

部屋の明るさに合わせて画面の明るさを自動調節します。目にやさしい映像になります。また、節電の効果もあります。E.E.センサーの効果を確認できるように、E.E.センサーの表示の入り切りができます。

1 切り換えスイッチを■側に押し、E.E.センサーボタンを押し「オン」にする

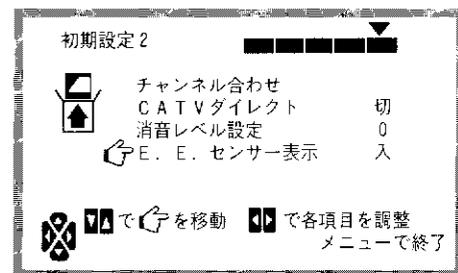
E.E.センサーランプが点灯します。
画面表示がでて数秒後に消えます

E.E.センサーをやめるには

E.E.センサーボタンを押します。E.E.センサーランプが消えます。

E.E.センサーの表示をさせるには

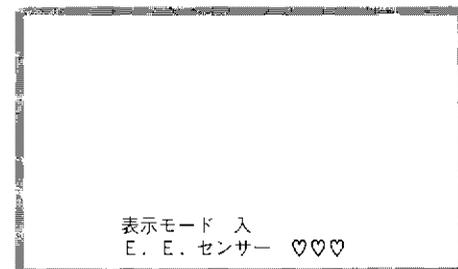
1. メニューボタンを押しメニューを出す
2. ▲▼ボタンを押して「E.E.センサー表示」を選ぶ



3. ◀▶ボタンを押して「入」を選ぶ
4. メニューボタンを押して終わる

E.E.センサー表示が「入」のとき

部屋の明るさが変わるたびに表示が出ます。部屋が明るいときマークは少なく暗いとき多くなります。

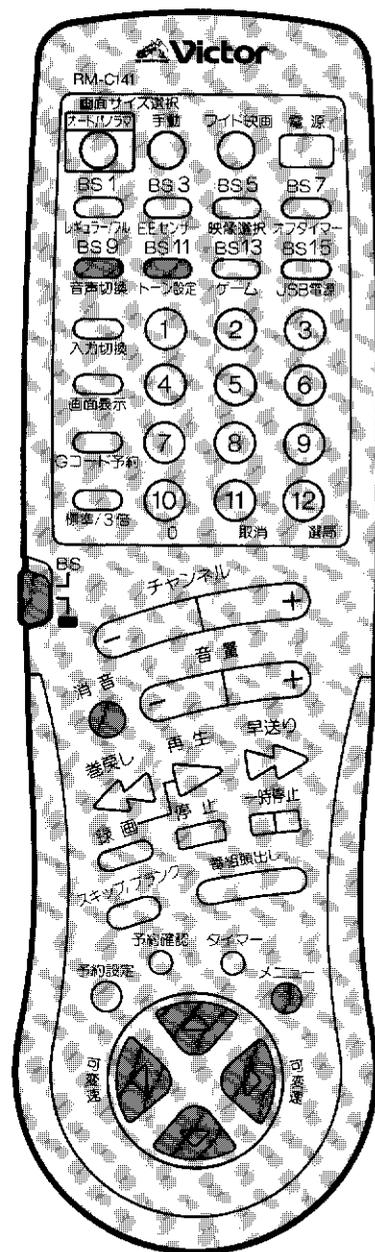


E.E.センサー表示が「切」のとき

部屋の明るさが変わっても表示は出ません。ふつうはこの状態でご覧ください。

E.E.センサーの「E.E.」はEcology&Economy(目にやさしく省電力)+Electronic Eye(電子の目)からとったネーミングです。E.E.センサーは部屋の明るさに合わせて映像の明るさを、自動的に調節します。見やすく目にやさしい画面でテレビを楽しめます。

音声関連



音声を選ぶ

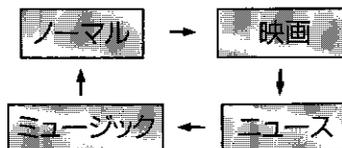
(トーン設定)

見ている映像にあわせて簡単に音声調節を選ぶことができます。

切り換えスイッチを■側にし、トーン設定ボタンを押し、好みの音声を選ぶ



ボタンを押すことに



の順で切り換わります。

■しばらくすると画面表示が消えます。

選ぶめやす

- ノーマル** : 自分で調節した音声で聞きたいとき。ふだんはこれを選びます。
- 映画** : 映画を見るとき。(低音が強調され、サラウンドが「入」になります)。
- ニュース** : ニュースを見るとき。(中音が強調されます)
- ミュージック** : 音楽番組を見るとき。(高音・中音が強調され、サラウンドが「入」になります。)

メモ

- ゲームポジションやワイド映画ポジションのときには設定できません。

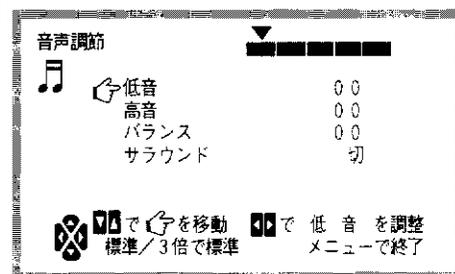
聞きやすい音に調節する

(音声調節)

1 トーン設定で「ノーマル」を選ぶ

トーン設定をするには音声を選ぶ参照。

2 メニューボタンを押し、▲▼ボタンで音声調節メニューを出す



3 ▲▼ボタンで項目を選択し ◀▶で好みに合わせる

4 調節を終るにはメニューボタンを押す

設定のめやす

- 低音 弱く◀▶強く
- 高音 弱く◀▶強く
- バランス 左が大きく◀▶右が大きく

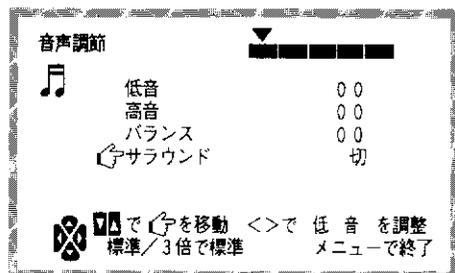
メモ

- トーン設定が映画、ニュース、ミュージックの場合は音声調節(低音、高音)ができません。
- サラウンドが「入」の時にはバランスを調節して左のみまたは右のみにすることはできません。
- ゲームポジションやワイド映画ポジションのときには調節できません。

臨場感のある音を楽しむ (サラウンド)

テレビに内蔵しているスピーカーからの音を変化させて臨場感のある音をお楽しみいただけます。

1 メニューボタンを押し、▲▼ボタンで音声調節メニューのサラウンドを選ぶ



2 ◀▶ボタンで「入」/「切」を選ぶ

3 メニューボタンを押し設定を終わる

メモ

- ステレオ音声にのみ効果があります。
- ゲーム、ワイド映画を選んでいるときは選ぶことができません。
- トーン設定が映画、ニュース、ミュージックの場合は選ぶことができません。

ビデオテープの再生音声を切り換える (音声切換)

日本語と外国語が同時に聞こえるときに切り換えます。

1 ビデオテープを再生する

2 音声切換ボタンを押し音声を選ぶ



ボタンを押すごとに左、右、左右の順で切り換わります。

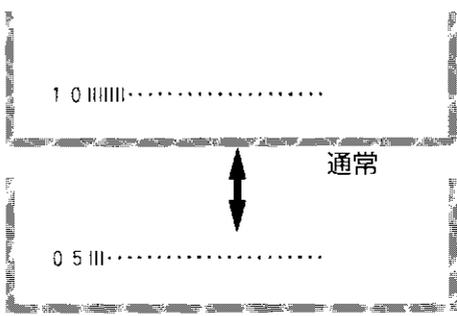
- 左：日本語
- 右：外国語
- 左右：日本語+外国語

急いで音を小さくするには (消音)

1 消音ボタンを押してあらかじめ設定した音量にします。

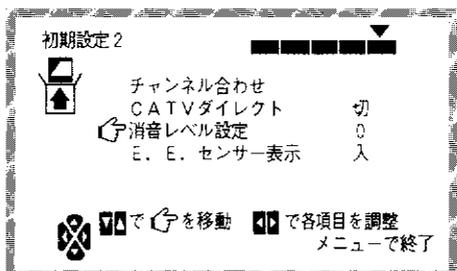
もとに戻すには

- 消音ボタンを押します。
- 音量+ボタンでも解除できます。



消音時
消音ボタンの音量を設定するには

1 メニューボタンを押し、▲▼ボタンで初期設定2の消音レベル設定を選ぶ



2 ▶▶ボタンを押し、音を聞きながら消音したときの音量を設定する

設定の目安は、電話中の人に迷惑にならない程度の音の大きさに調節しておくとい良いでしょう。

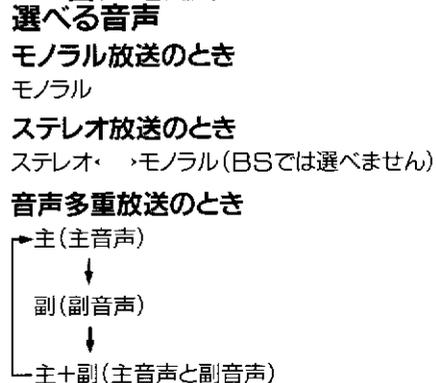
3 設定を終るにはメニューボタンを押す

メモ

消音ボタンを押す前の音量が、設定した音量より小さい場合は音量は変わりません。(音量表示のグラフの色が変わります。)

放送の音声を切り換える (音声切換)

1 切り換えスイッチを■側にし、音声切換ボタンを押して音声を選ぶ

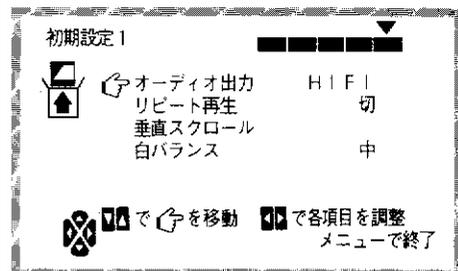


アフレコした音声を聞く (オーディオ出力)

編集したビデオテープで映像と音声の内容が合わないときや、音が出ないときに切り換えます。

(音声をあとから入れ換えることをアフレコといいます。)

1 メニューボタンを押し、▲▼ボタンで初期設定1の「オーディオ出力」を選ぶ



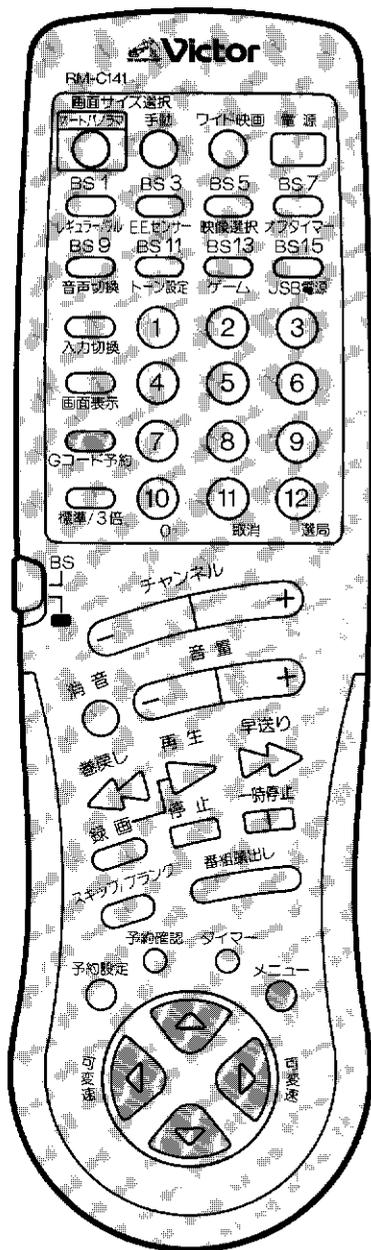
2 ▶▶ボタンで「ノーマル」を選ぶ

3 設定を終るにはメニューボタンを押す

メモ

- 「Hi-Fi」はハイファイ音声
- 「ノーマル」はノーマルトラックの音声
- 「ミックス」はハイファイ音声とノーマルトラックの音声をミキシングしたもの。

タイマー関連



メモ

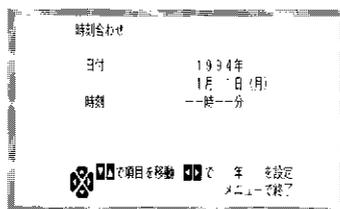
コンセントを抜き差ししたときや、停電になったときは、時計が止まります。またタイマー機能は「切」になります。時計やタイマー機能を設定しなおしてください。

時刻合わせをする

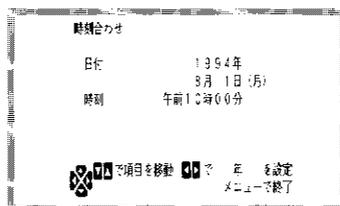
本機に内蔵の時計を合わせます。録画予約やタイマー予約の基本になります。操作をする前に必ず合わせておいてください。(本機にはぴったりクロックの機能があり、3分程度の誤差を自動的に補正します。)

1 メニューボタンを押し、▲▼ボタンでタイマー設定メニューの「時刻合わせ」を選ぶ

2 ◀▶ボタンを押し「時刻合わせ」を表示させる



3 ▲、▼、◀、▶ボタンを押し、日付(年、月、日)と時刻をあわせる



4 設定を終るにはメニューボタンを押す

設定できる範囲は

年：1994～2099
 月：1～12
 日：1～31
 時：午前0時～午前11時、午後0時～午後11時
 分：0～59

ぴったりクロックについて

NHK教育の時報(午前7時、午後0時、午後7時)を使って本機の時計を修正する機能を持っています。(ぴったりクロック)1度時計合わせをすれば時計の修正の必要がありません。

ぴったりクロックを使うには、

1. NHK教育チャンネルにガイドチャンネル90が設定されていること。(チャンネルを設定する24ページ参照)
2. 時刻がだいたいあっていること。正しい時刻に対して±3分程度のずれまでは自動的に修正されます。

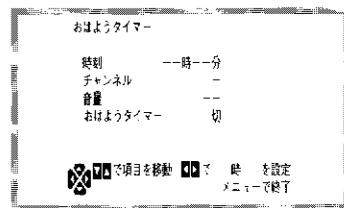
おはようタイマー

設定した時刻に電源が入り、設定したチャンネルが映り、設定した音量になります。電源が入っている場合は設定したチャンネルに切り換わります。

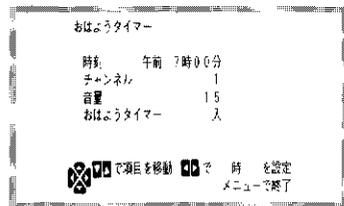
1 メニューボタンを押し、▲▼ボタンでタイマー設定メニューのおはようタイマーを選ぶ

2 ◀▶ボタンで設定画面を表示させる

時刻合わせをしていない場合は、時刻合わせのメニューが表示されます。時刻合わせが終了するとおはようタイマーのメニューが表示されます。



3 ▲、▼、◀、▶ボタンを押し、時刻とチャンネル、音量、おはようタイマーの入/切を合わせる



4 設定を終るにはメニューボタンを押す

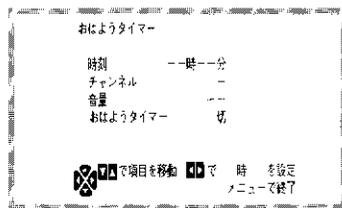
設定の範囲

時：午前0時～午後11時、午後0時～午後11時
 分：0～59
 チャンネル：1～12、BS1～BS15、ビデオ(再生)
 音量：0～50

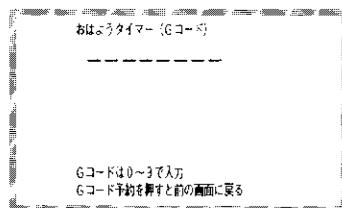
Gコードを利用しておはようタイマーを設定するには

おはようタイマーのメニューが表示されているときにGコードボタンを押してGコードによる設定ができます。

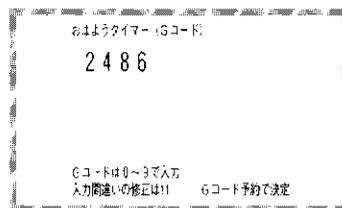
1 メニューボタン、▲、▼、◀、▶ボタンを押して「おはようタイマー」画面設定を表示させる



2 Gコードボタンを押す



3 チャンネルボタン1~10でGコードを入力する



4 Gコードボタンを押す



5 ▲、▼、◀、▶ボタンで音量を設定する

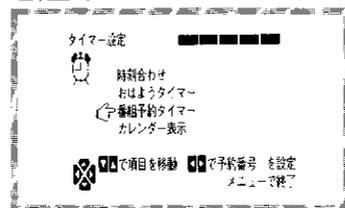
6 設定を終るにはメニューボタンを押す

メモ
おはようタイマーで電源を入れたあと何も操作をしないと、2時間後に電源が切れます。

番組予約タイマー

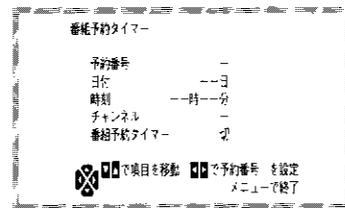
設定した日時に電源が入り、設定したチャンネルが映ります。電源が入っている場合は設定したチャンネルに切り換わりまです。2つの番組が予約できます。見逃したくない番組を予約すると便利です。

1 メニューボタンを押し、▲▼ボタンでタイマー設定メニューの「番組予約タイマー」を選ぶ



2 ◀▶ボタンで設定画面を表示させる

時刻合わせをしていない場合は、時刻合わせのメニューが表示されます。時刻合わせが終了すると番組予約タイマーのメニューが表示されます。



3 ▲、▼、◀、▶ボタンを押して、予約番号と日付、時刻、チャンネル、番組予約タイマーの入/切を合わせる



4 設定を終るにはメニューボタンを押す

設定の範囲
予約番号 : 1または2
日付 : 1日~31日
時 : 午前0時~午後11時、午後0時~午後11時
分 : 0~59
チャンネル : 1~12、BS1~BS15、ビデオ

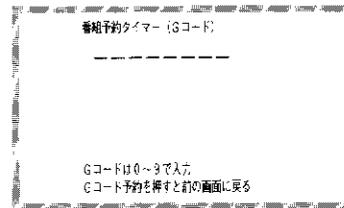
Gコードを利用して番組予約タイマーを設定するには

番組予約タイマーのメニューが表示されているときにGコードボタンを押してGコードによる設定ができます。

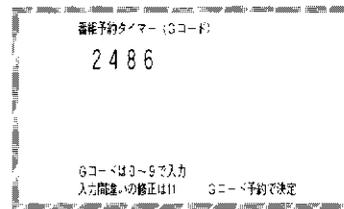
1 メニューボタン、▲、▼、◀、▶ボタンを押して「番組予約タイマー」設定画面を表示させる



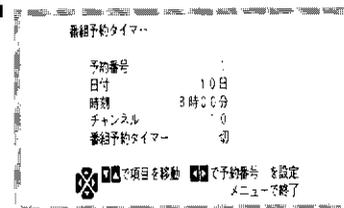
2 Gコードボタンを押す



3 チャンネルボタン1~10でGコードを入力する



4 Gコードボタンを押す



5 ▲、▼、◀、▶、ボタンで番組予約タイマーの入/切を設定する

6 設定を終るにはメニューボタンを押す

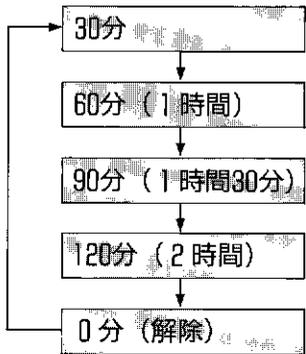
メモ
番組予約タイマーで電源を入れたあと何も操作をしないと、2時間後に電源が切れます。

ビデオデッキ関連

自動的に電源を切るには (オフタイマー)

30分単位で2時間までの時間を指定して電源を切ることができます。おやすみタイマーなどにお使いください。

切り換えスイッチを■側にし、オフタイマーボタンを押し時間を選ぶ



自動的に画面表示が消えて、設定が終わります。

メモ

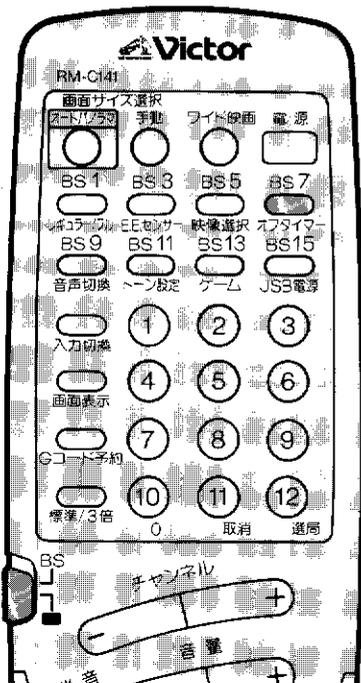
オフタイマーはビデオを見ているときも使えます。

残り時間を知りたいときは

- オフタイマーボタンを押します。
- 時間を変えたいときは、続けてボタンを押して時間を選びます。

残り時間が3分以内になると

- 画面表示がでます。



画面を見ながら早送り/巻戻し再生する

早送り再生するには

A ビデオの再生中に早送りボタンを押し続ける

早送りボタンをはなすと通常の再生にもどります。

B ビデオの再生中に早送りボタンを一度押す

早送り再生の状態が続きます。通常の再生にするには再生ボタンを押します。

巻戻し再生をするには

A ビデオの再生中に巻戻しボタンを押し続ける

巻戻しボタンをはなすと通常の再生に戻ります。

B ビデオの再生中に巻戻しボタンを一度押す

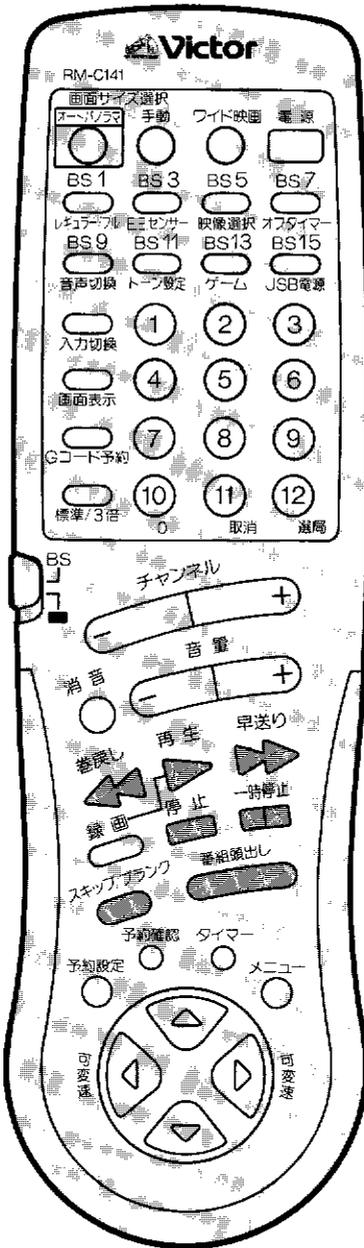
巻戻し再生の状態が続きます。通常の再生にするには再生ボタンを押します。

*早送り/巻戻し再生のスピード

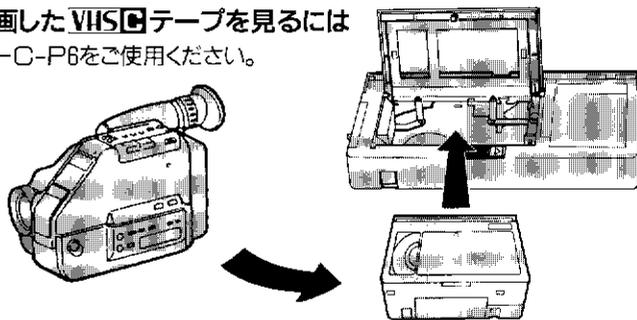
標準で録画されたテープ：7倍速
3倍で録画されたテープ：
21倍速(一度押したとき)
/15倍速(押したままのとき)

メモ

早送り/巻戻し再生では音声を聞くことができません。



ビデオムービーで録画したVHSテープを見るには別売のカセットアダプターC-P6をご使用ください。



ネクストファンクションメモリー

ビデオデッキの動作中に次の操作を予約できる機能です。

■タイマー録画が終わった後で、テープの始めから見たいとき

巻戻しボタンを押した後すぐに再生ボタンを押す
テープの始めまで巻き戻し、自動的に再生を始めます。

録画したテープの頭出しをする

本機のビデオデッキは録画開始時にテープに自動的に始りの印を付ける機能を持っています。(VISS=ビスと呼ばれる機能です。)

この機能を使って、再生時に番組の頭出しができます。1本のテープにいくつかの番組を録画したときに便利です。前後9番組までの頭出しができます。

●ビデオの停止中/再生中に番組頭出しボタンを押して番組頭出ししたい番組を選ぶ

例1 現在より後の2つ目の番組を頭出しする

1. 番組頭出し+ボタンを2回押す

画面に「番組頭出し2」と表示される

再生中 の番組	番組1	番組2	番組3
------------	-----	-----	-----

↑
この番組を頭出しする

例2 現在より3つ前の番組を頭出しする

1. 番組頭出し-ボタンを4回押す

画面に「番組頭出し-4」と表示される

番組3	番組2	番組1	再生中 の番組
-----	-----	-----	------------

↑
この番組を頭出しする

メモ

数字の前の-は前に戻ることを示します。

注意

- 番組と番組の切り換りで頭出しをおこなうと、正しく頭出しができないことがあります。
- 頭出し信号の記録されていないテープ(市販のソフトや他のビデオデッキで録画したもの)では頭出しができません。

再生を静止/コマ送り/スロ再生させる

静止させるには

●ビデオの再生中に一時停止ボタンを押す

静止画になります。

コマ送りをするには

●ビデオが静止画のときに一時停止ボタンを押す

一時停止ボタンを押す度に1コマずつ絵が送られます。

スロー再生するには

●ビデオの再生中に一時停止ボタンを2秒以上押す

1/8倍速のスピードで再生します。

普通の再生に戻すには

●再生ボタンを押す

メモ

静止画再生またはスロー再生中にノイズがでるときは、トラッキング調節をしてください。(7ページ参照)

ビデオの再生スピードを変えて楽しむ

●ビデオの再生中に◀▶ボタンを押して好みの再生スピードにする

普通の再生に戻すには

●再生ボタンを押します。

未録画部分を探す (ブランクサーチ)

●ビデオ停止中にスキップ/ブランクボタンを押す

ボタンを押したところから早送りされ、番組が終わったところ(録画が終わったところ)で停止します。録画をする前に再生ボタンを押して録画してもよいことを確認してください。

コマ送りを早送り再生する (スキップサーチ)

●ビデオの再生中にスキップ/ブランクボタンを押す

ボタンを押したところから30秒分テープが早送り再生され、再び再生になります。

ビデオテープの録画内容



↑
ここでスキップ/ブランクボタンを押す。

ボタンは1回から4回まで押すことができ、押した回数で早送り再生の時間が変わります。

1回 30秒	2回 60秒	3回 90秒	4回 120秒
-----------	-----------	-----------	------------

メモ

スキップサーチ中に再生ボタンを押すと通常の再生に戻ります。

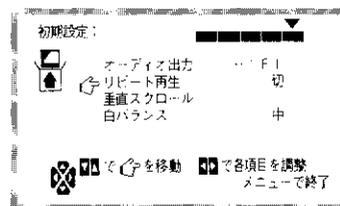
テープの始めから終わりまでくり返し見たいときは

(リピート再生)

- くり返し再生を20回行い、テープの始めて止まります。
- 途中でやめるときは、停止ボタンを押します。リピート再生をできるようにするには次の設定が必要です。

設定のしかた

1 メニューボタンを押し、▲▼ボタンで初期設定1の「リピート再生」を選ぶ



2 ◀▶ボタンで「入」にする

3 メニューボタンを押して設定を終わる

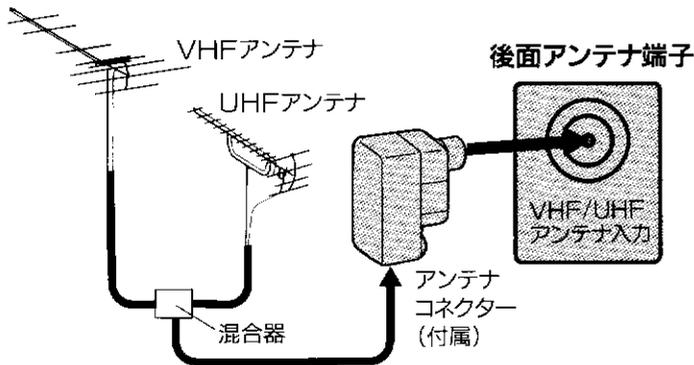
メモ

テープの途中で未録画部分が5秒以上続くと、停止し巻戻されます。

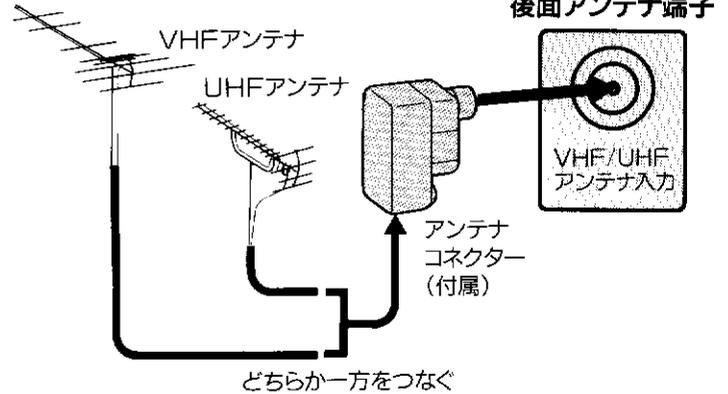
アンテナ線のつなぎかた

アンテナ線は、VHF(1~12チャンネル用)とUHF(13~62チャンネル用)が、1本にまとめられている場合(混合)と2本別々になっている場合がありますので、よく確かめてからつないでください。

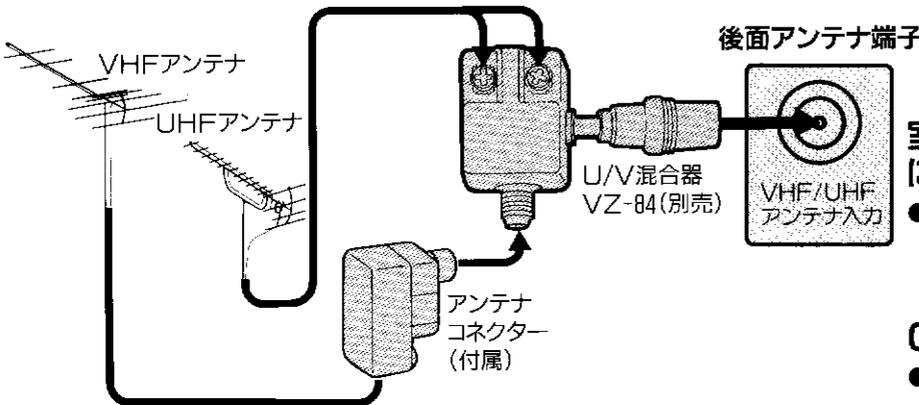
VHFとUHFが混合されている場合



VHFまたはUHFだけの場合



VHFとUHFが別々になっている場合



室内のアンテナ端子板からつなぐには

●室内のアンテナ端子板は、BS/VHF/UHF/FMなどが混合されている場合があります。この場合は分波器が必要になりますので、販売店や家の工事店・管理人などにお確かめください。

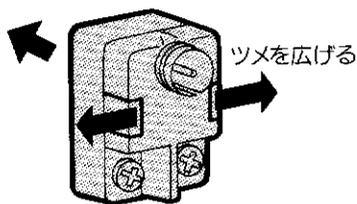
CATVのつなぎかたは

●CATV関係各社へお問い合わせください。

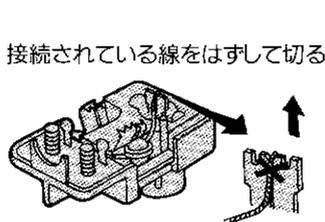
アンテナコネクターのつなぎかた

同軸ケーブルの場合

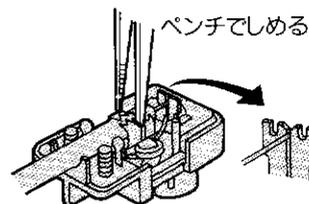
1.カバーをあける



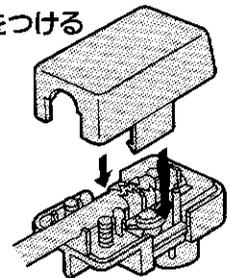
2.接続線を取りはずす



3.ケーブルをつなぐ

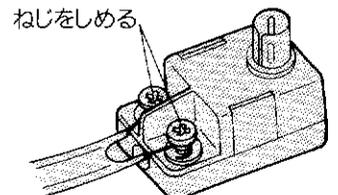
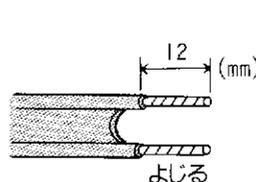


4.カバーをつける



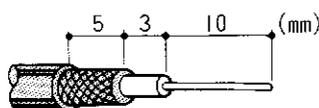
フィーダー線の場合

ご注意 フィーダー線よりも電波妨害に強い同軸ケーブルの使用をおすすめします。

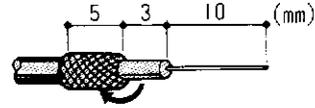


同軸ケーブルの加工寸法は

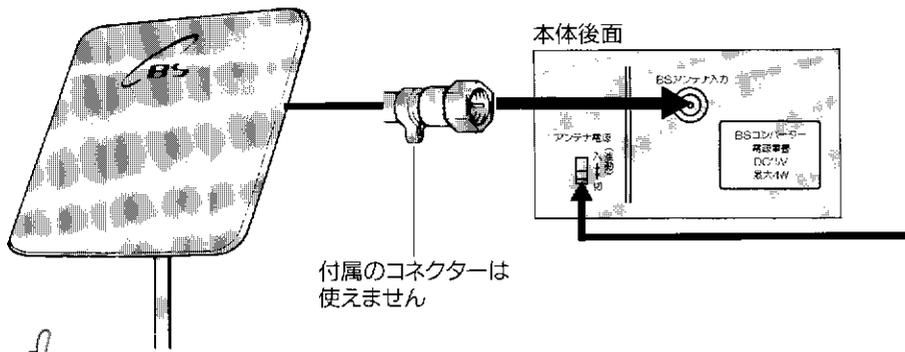
太いケーブル(5C-2V, TVEFCX)



細いケーブル(3C-2V)



BSアンテナのつなぎかた



BSアンテナ用電源スイッチを切り換える

入(連動)： 本機から電源を供給するとき。本機の電源が入っているときだけ電源を供給します。

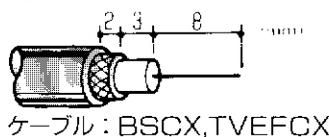
切： 共聴システムなどで本機から電源を供給しないとき。

ご注意

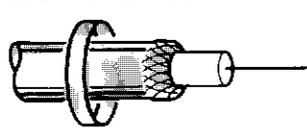
- 必ず電源を切ってからつないでください。
- BSアンテナの取り付けや調節は、できるだけお買い上げの販売店にご依頼ください。
- 付属のアンテナコネクターは電気性能が違いますのでBSアンテナの接続には使わないでください。

コネクター(C-15形、別売)のつなぎかた(室内用)

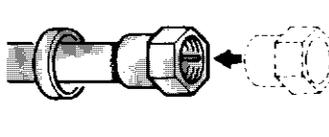
1. ケーブルを加工する



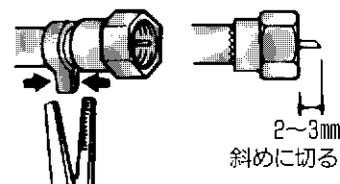
2. リングをとおす



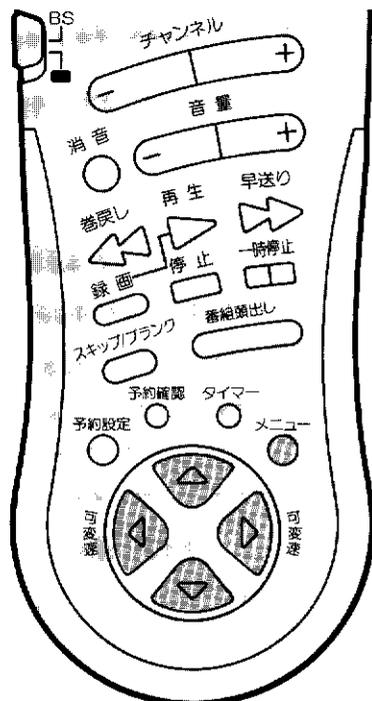
3. コネクターを差し込む



4. リングをペンチで閉める



BSアンテナの方向を調節する



BSレベル表示のご注意

BSレベル表示は、信号と雑音の比を目安として表したものですから、電波の強さそのものを示すわけではありません。アンテナを設置する地域、場所、天候などによって変化しますので、映像がきれいに映っていればレベルの大小は関係ありません。

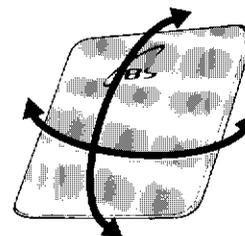
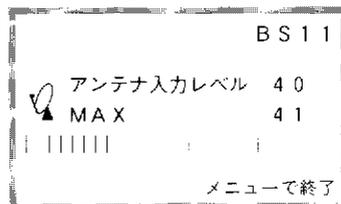
BSアンテナをつないだら、アンテナを南西の、最もきれいにBSが受信できる方向にします。

* 共聴システムの場合はこの調節は必要ありません。

1 放送されているBSチャンネルボタンを押し、放送を受信する

メモ：BS有料放送は選ばないでください。BS有料放送を見るには、BSデコーダーが必要です。

2 メニューボタンを押し、▲▼ボタンで「BS設定」メニューの「アンテナ入力レベル表示」を選び、▶ボタンを押し



3 BSアンテナの向きを調節し、BS入力レベルが最大になる角度にアンテナを固定する

BS入力レベルがMAXの値より小さいときは、MAXの値に近づくように調節してください。

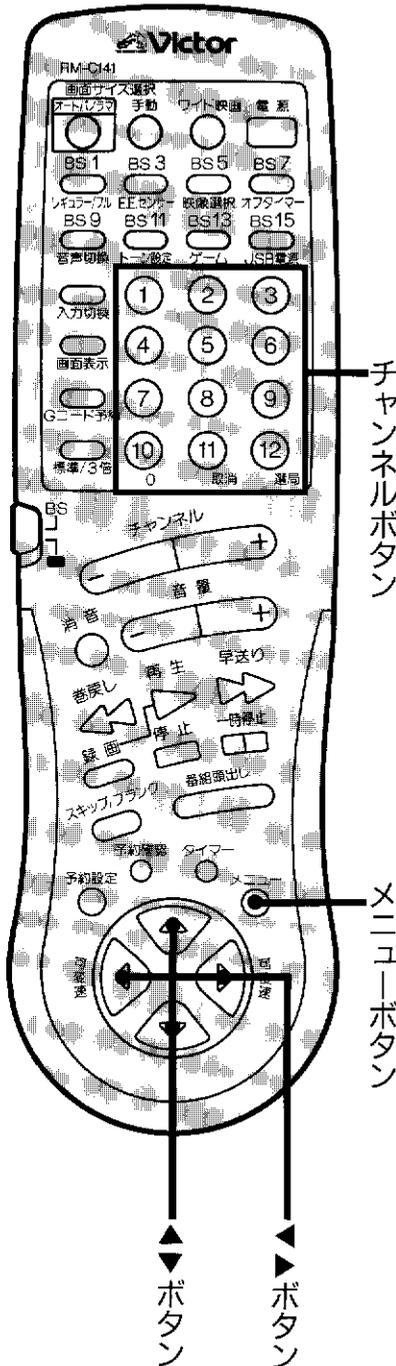
4 メニューボタンを押し

設定が終了し、画面表示が消えます。

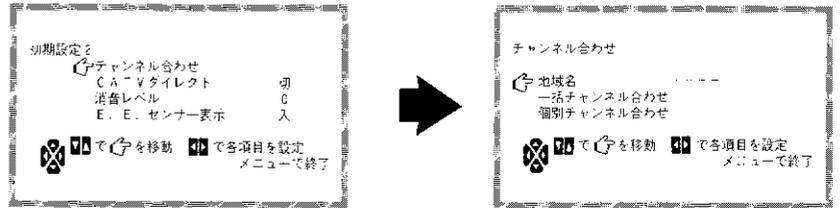
チャンネルを設定する

チャンネルボタン1から12にチャンネルを設定します。(工場出荷時1~12のチャンネルボタンにはVHFの1チャンネル~12チャンネルが設定されています。)

本機は、Gコードを使った番組予約ができます。Gコードを使って、正しく番組予約をするためにはGコードのためのチャンネルの設定が必要になります。ここでは、そのための設定をします。2組のチャンネル受信部が同時に設定されます。

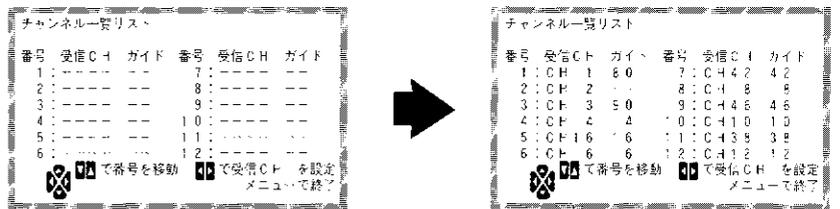


1 メニューボタンを押し、▲▼ボタンを押し「初期設定2」の「チャンネル合わせ」を選び、▶ボタンを押し



2 ◀▶ボタンで「地域名」を選ぶ
本機を設置している地域名を選びます。地域名が無いときには設置場所に近い地域名を選びます。

3 ▼ボタンを押し、▶ボタンを押し「一括チャンネル合わせ」をする



選んだ地域に合わせたチャンネル設定をテレビが自動的におこないます。しばらくすると、設定された内容が表示されます。番号1に設定されたチャンネルが映ります。(ガイドが「-」のときはガイドチャンネルが設定されていません。)

4 ▲▼ボタンを押し設定されたチャンネルが映ることを確認する

- 設定された受信チャンネルが映らないときは
- 1 ガイドの数字(ガイドチャンネル)から映らない放送局を調べる
(27ページのガイドチャンネル一覧表で調べます)
 - 2 ◀▶ボタンを押し受信できるチャンネルに変更する
(手順1で調べた放送局が映るチャンネルに設定します。)
 - 3 ▲▼ボタンを押し、1~2の手順で、他の映らないチャンネルも変更する

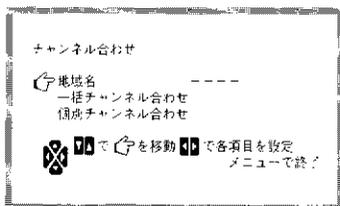
5 メニューボタンを押し終了する
画面表示が消えます

受信したいチャンネルが映らない場合や、CATVにBS放送が変換されている場合などは個別チャンネル合わせ(25ページ参照)を行ってください。

メモ
手順2で「地域名」を選ぶかわりに、Gコード予約ボタンを2秒以上押し続けると、「Gコードインフォ」の設定画面になります。ビデオデッキ部は現在掲載されているGコードおよび将来このコードを応用したサービスにも対応しています。Gコードインフォは将来のシステムに対応するもので、Gコードを応用したサービスが始まるまで使用できません。

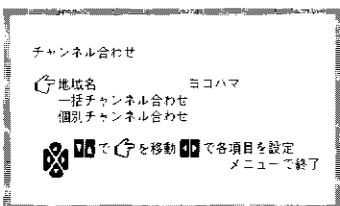
例：設置場所が久里浜の場合

1 メニューボタンを押し、▲▼ボタンを押して「初期設定2」の「チャンネル合わせ」を選び、▶ボタンを押す



2 ◀▶ボタンで「地域名」を「ヨコハマ」に合わせる

(27ページのチャンネルガイド一覧で設置場所に近い地域名をさがします。久里浜の地域名はないので、近いカナガワを選びます。)



3 ▼ボタンを押し、▶ボタンを押し「一括チャンネル合わせ」をする



4 受信チャンネルを実際のチャンネルに変更する

チャンネル一覧リストの番号1は受信CH (チャンネル) が「CH1」(1チャンネル)でガイド(ガイドチャンネル)が「80」なので、ガイドチャンネル一覧表から放送局はNHK総合とわかります。

NHK総合は久里浜では43チャンネルで映りますので、◀▶ボタンで受信CHを「CH43」にします。



これで、NHK総合が映ります。

5 ▲▼ボタンを押して番号を3移動し、手順4の方法でチャンネルの設定をする



6 ▲▼ボタンで番号を移動しすべての番号の受信チャンネルを設定する

(受信CHの表示が「-----」の番号は不要です。)

久里浜の場合はチャンネルの設定を下表のようにします。

番号	初めの受信CH	ガイドチャンネル	放送局	実際の受信チャンネル
1	CH 1	80	NHK総合	43
3	CH 3	80	NHK教育	45
4	CH 4	4	日本テレビ	41
5	CH 16	16	放送大学	受信できません
6	CH 6	6	東京放送	39
7	CH 42	42	テレビ神奈川	47
8	CH 8	8	フジテレビ	37
10	CH 10	10	テレビ朝日	35
12	CH 12	12	テレビ東京	33



チャンネル設定の設定の結果

7 設定を終わるにはメニューボタンを押す

個別に受信チャンネルを設定する

(個別チャンネル合わせ)

「一括チャンネル合わせ」では地域名を選ぶことで受信チャンネルの設定が一括して行われます。一括チャンネル合わせでは受信したいチャンネルが映らない場合や共同受信などで設定されたチャンネルが合わない場合、CATVをご覧になる場合は設定をします。

1 チャンネルボタン1~12を順番に押し、映らないチャンネルボタンを調べる

2 新聞などの番組表から受信したいチャンネルを調べる

3 ガイドチャンネル一覧表と1,2から下の表を記入する

チャンネルボタン (手順1より) リモコンチャンネル	共同受信チャンネル (手順2より) 受信チャンネル	ガイドチャンネル (手順2より) ガイドチャンネル	画面に表示させたいチャンネル 表示チャンネル

4 メニューボタンを押し、▲▼ボタンを押し「初期設定2」の「チャンネル合わせ」を選び、▶ボタンを押す

5 さらに▼ボタンを押し「個別チャンネル合わせ」を選び、▶ボタンを押し設定画面を表示させる

6 手順3で作成した表をもとに、▲、▼、◀、▶ボタンを押し「リモコンボタン」「受信チャンネル」「表示チャンネル」「ガイドチャンネル」「スキップ」を設定する

チャンネル合わせ	
リモコンボタン	1
受信チャンネル	43
ファイン調整	00
表示	1
ガイドチャンネル	30
スキップ	切
記憶	

リモコンボタンを移動 リモコンを設定メニューで終了

7 ▲、▼ボタンで「記憶」を選び、▶ボタンを押して記憶させる

8 手順6,7を繰り返して必要なチャンネルの設定をする

「スキップ」の設定のしかた

「個別チャンネル合わせ」の設定の「スキップ」はチャンネル+ボタンを押して選んだときに映るか映らないかを設定します。一括チャンネル合わせで設定したが、実際には映らないチャンネルの場合にスキップを「入」にします。

チャンネル微調整のしかた

手順6で、受信チャンネルをあわせるとき、画面にしま模様ができたり、映像が見にくいときは微調整をしてみてください。

微調整のしかた

●「チャンネル合わせ」画面▲▼ボタンで「ファイン調整」を選び、◀▶ボタンできれいな映像に調整します。

チャンネル合わせ	
リモコンボタン	1
受信チャンネル	43
ファイン調整	00
表示	1
ガイドチャンネル	30
スキップ	切
記憶	

リモコンを設定メニューで終了

CATVを見るには (CATVダイレクト設定)

本機でCATVを見るにはCATVダイレクトの設定が必要です。この設定を行うと、チャンネルボタンの使い方が変わります。(操作のしかたは、6ページのメニュー機能の「CATVダイレクト設定」が「入」になっているときを参照してください)

CATVダイレクトの設定のしかた

1 メニューボタンを押し、▲▼ボタンを押し「後期設定2」の「CATVダイレクト」を選ぶ

初期設定2	
チャンネル合わせ	切
CATVダイレクト	切
消費レベル設定	0
E.E.センサー表示	入

リモコンで移動 リモコンを設定メニューで終了

2 ◀▶ボタンを押し設定を「入」にする

3 設定を終わるにはメニューボタンを押す

CATVダイレクト「入」のときの個別受信チャンネルの設定のしかた

1 チャンネルボタンの1,3を押し、CATVのチャンネルを選ぶ

2 メニューボタンを押し、▲▼ボタンを押し「初期設定2」の「チャンネル合わせ」を選び、▶ボタンを押す

3 さらに▼ボタンを押し「個別チャンネル合わせ」を選び、▶ボタンを押し設定画面を表示させる

4 ▲▼◀▶ボタンを押し「ガイドチャンネル」「スキップ」の設定をする

チャンネル合わせ	
受信チャンネル	C13
ファイン調整	00
ガイドチャンネル	30
スキップ	切
記憶	

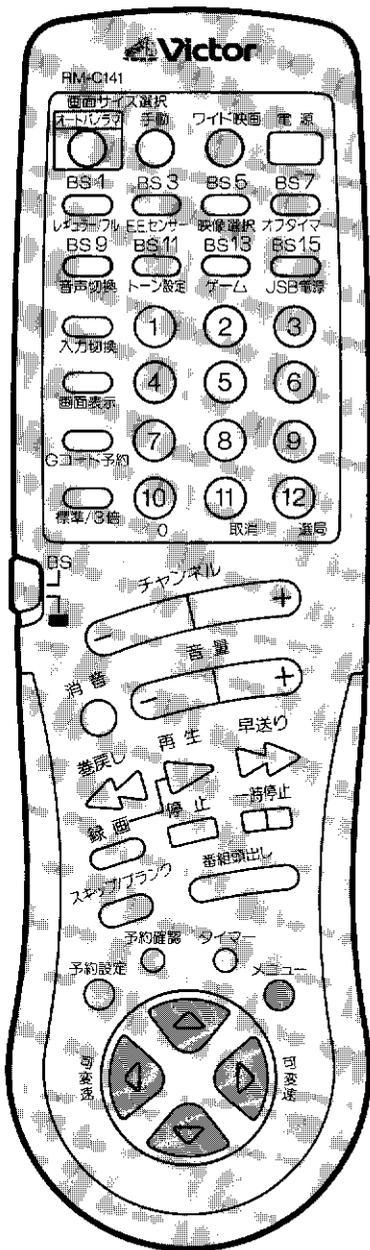
リモコンで移動 リモコンを設定メニューで終了

5 ▲▼ボタンで記憶を選び、◀▶ボタンで設定を記憶させる

6 設定を終わるにはメニューボタンを押す

■CS放送など、その他のガイドチャンネルについては、新聞、雑誌をご覧ください。

いろいろな設定をする

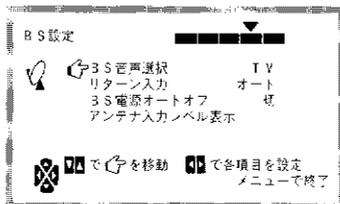


BS放送の独立音声を聞く

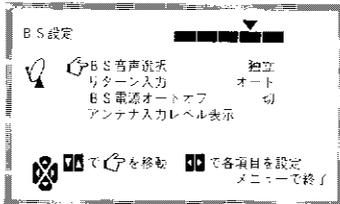
Aモード放送のとき、独立音声を聞く場合に選びます。ふだんは「TV」にしておきます。有料放送のスクランブルがかかっていないときに「独立」を選びます。

1 BSチャンネルを選ぶ

2 メニューボタンを押し、▲▼ボタンでBS設定メニューの「BS音声選択」を選ぶ



3 ◀▶ボタンを押し、「独立」を選ぶ



4 メニューボタンを押し設定を終わる

「TV」にするときは同様の手順で「TV」にします。

メモ

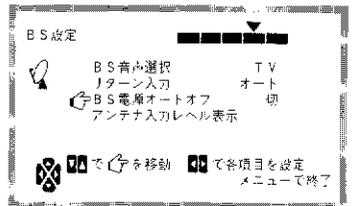
有料放送の独立音声を聞くにはBSデコーダーの接続と契約が必要です。

有料放送の独立音声をBSデコーダーで選んでください。(スクランブル放送のとき) またハイビジョン番組の独立音声などはMUSE-NTSCコンバーターで選んでください。

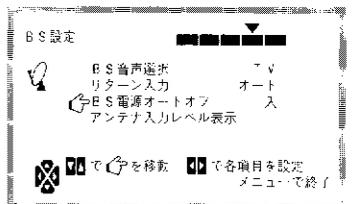
節電機能の設定

BSを見ていないときにBSチューナーの電源を切ることができます。

1 メニューボタンを押し、▲▼ボタンでBS設定メニューの「BS電源オートオフ」を選ぶ



2 ◀▶ボタンを押し、「入」にする



3 メニューボタンを押し設定を終わる

解除するときには同様の手順で「切」にします。

メモ

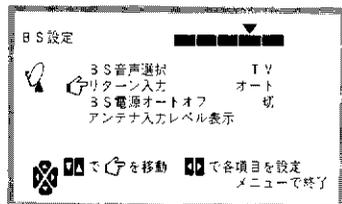
「入」になると普通のテレビ放送やビデオを見ているときには、BSチューナーの電源は切れています。BSをご覧になるときだけ、電源が入ります。「切」にすると、BSを見ていないときでも電源が入ったままになります。

●BSを録画している時(裏録やタイマー録画も含みます。)は、「入」、「切」に関係なくBSチューナーの電源が入ります。

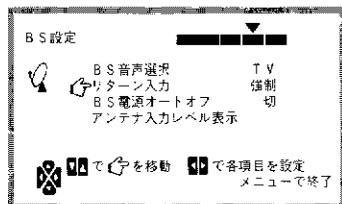
リターン入力の設定

BSデコーダーを接続し常に有料音楽放送を聞きたい場合に設定します。ふつうは「オート」のままで使用してください。

- 1 メニューボタンを押し、▲▼ボタンでBS設定メニューの「リターン入力」を選ぶ



- 2 ◀▶ボタンを押し、「入」にする



- 3 メニューボタンを押し設定を終わる

解除するときには同様の手順で「切」にします。

設定のめやす

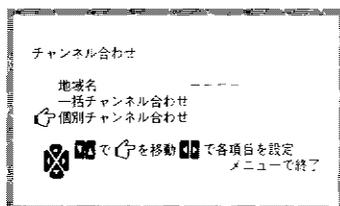
オート：ふだんはこの設定にします。スクランブルがかかっている放送ではBSデコーダーを使い、スクランブルがかかっていない放送では使いません。音声の切り換えは、スクランブルがかかっていない放送では本機の(音声切換)ボタン、BS設定メニューのBS音声選択でおこないます。

強制：スクランブルに関係なく、常にBSデコーダーを使います。音声の切り換えはBSデコーダーで行います。本機とBSデコーダーの使い分けがめんどうなときに設定します。

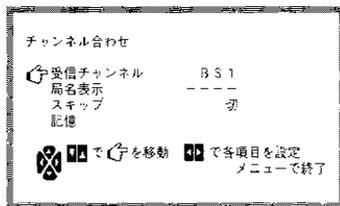
BSの放送局名を表示させる

BS受信時にチャンネル番号以外に放送局名を表示させることができます。

- 1 BSチャンネルを選ぶ
- 2 メニューボタンを押し、▲▼ボタンで初期設定2メニューの「チャンネル合わせ」を選ぶ
- 3 ▶ボタンを押し、さらに▲▼ボタンで「個別チャンネル合わせ」を選び、▶ボタンを押す



- 4 ◀▶ボタンを押し局名を表示させたいチャンネルを選ぶ



- 5 ▼ボタンを押し「局名表示」に移動し◀▶ボタンで局名を選ぶ

局名は「NHK BS1、NHK BS2、JBS、WOWOW、St.GIGA、ハイビジョン、-----(設定なし)」の7種類から選びます。

- 6 ▲▼ボタンで「記憶」を選び、▶ボタンで記憶させる

画面表示が一度消えます。

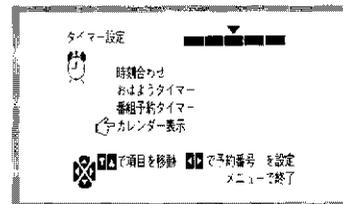
- 7 メニューボタンを押し設定を終わる

解除するときには同様の手順で「-----」にします。

カレンダーを表示させる

本機は2099年までのカレンダーを内蔵しています。

- 1 メニューボタンを押し、▲▼ボタンでタイマー設定メニューの「カレンダー表示」を選ぶ



- 2 ◀▶ボタンでカレンダーを表示させる



- 3 ▲、▼、ボタンを押し西暦を選ぶ ◀、▶ボタンを押して月を選ぶ



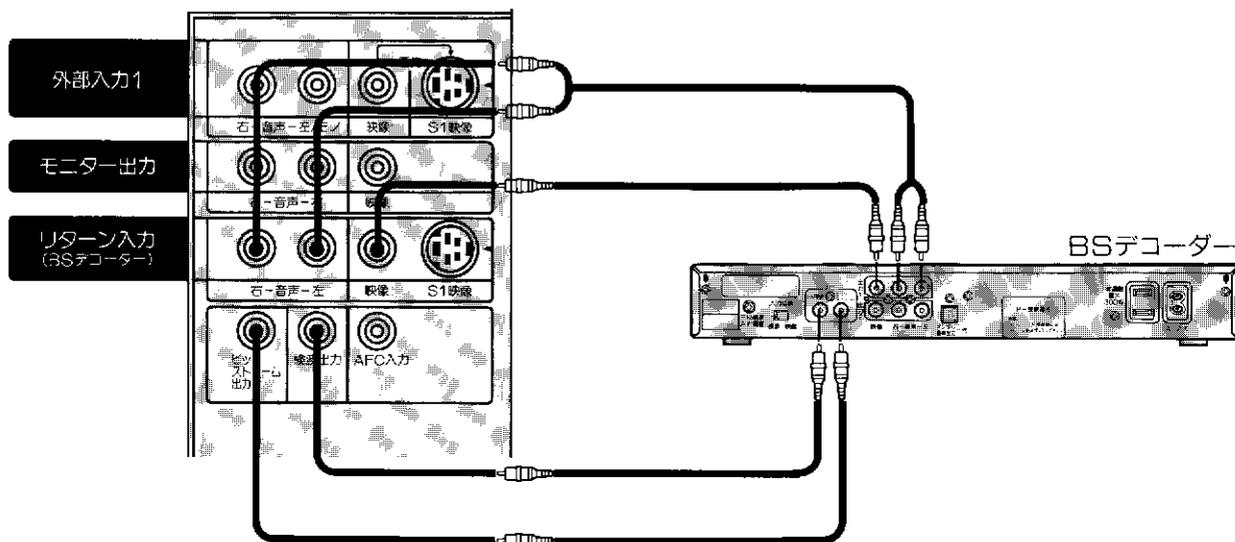
- 4 メニューボタンを押し終了します

BS有料放送を見る／録画する

接続するときのご注意

- それぞれの機器の電源を切ってからつないでください。
- 複数の機器をつなぐと、干渉によりお互いの画面や音に模様や雑音が出る場合があります。そのときは機器を遠ざけるか、使わない機器の電源を切ってください。

本体後面



操作のしかた

- 1 BSデコーダーの電源を入れる
- 2 テレビ側でBS有料放送のチャンネルを選ぶ
- 3 BSデコーダー側で音声を選ぶ

BS有料放送を録画するには
BSデコーダーの電源を入れ、テレビ番組の録画のしかた（8ページ参照）の手順で録画します。

BS有料放送をタイマー録画するには
BSデコーダーの電源を入れたままにし、タイマー録画のしかた（9～10ページ参照）の手順で録画します。

- BS有料放送を見たり録画（番組予約を含む）したりしない場合は、BSデコーダーの電源を切りにしてかまいません。
- リモコンのBSデコーダー電源ボタンで、BSデコーダーの電源の「入／切」ができます。

BSデコーダーとは

BS有料放送JSB(WOWOW)、SDAB(St.GIGA)のスクランブルを解除する機器です。
BSデコーダーについてはJSB代理店(主に電器店)にご相談ください。
また、その操作についてはBSデコーダーの取扱説明書をご覧ください。

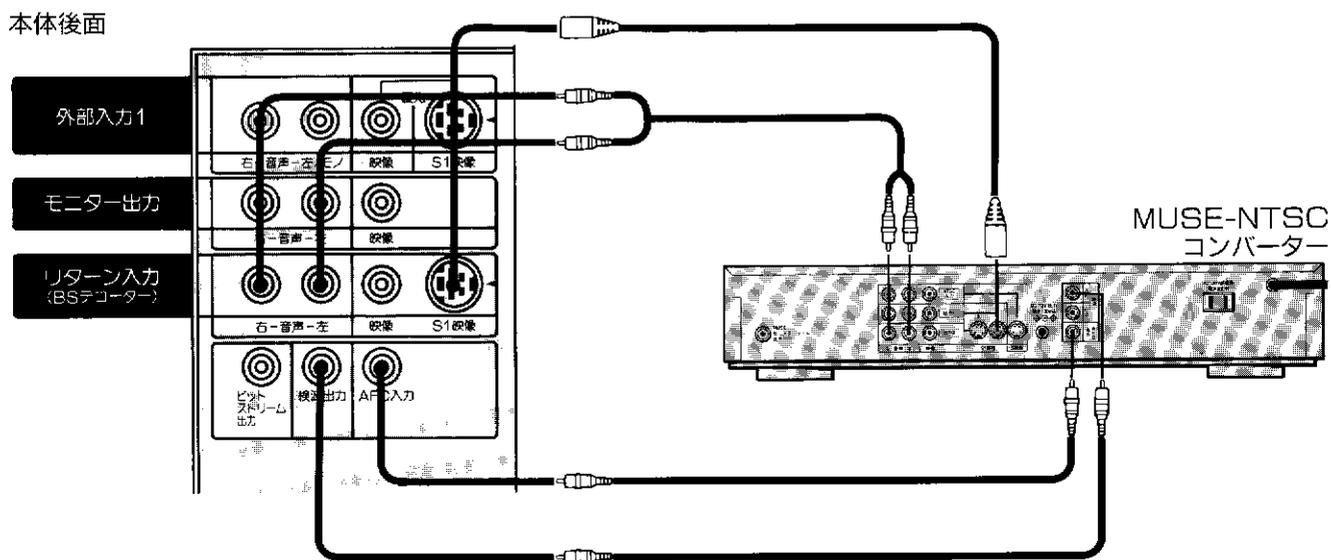
BS有料放送が映らないときには

- BS設定メニューの「リターン入力」が「オート」になっているかどうか確認してください。
- マンションなど共聴システムの場合は、BSデコーダーを接続しても見ることができない場合があります。販売店や管理人などにお確かめください。

ハイビジョン番組を見る／録画する

ハイビジョン番組を受信するには、ハイビジョン放送の信号(MUSE信号)を現行のテレビ放送の信号(NTSC信号)に変換するための「MUSE-NTSCコンバーター」を接続します。ビクター製「HV-MC500」などをご使用ください。

●電源を切ってからつなぎます。



操作のしかた

- 1 MUSE-NTSCコンバーターの電源を入れる
- 2 ハイビジョン番組のチャンネルを選ぶ
- 3 MUSE-NTSCコンバーターでフルモードを選ぶ
- 4 MUSE-NTSCコンバーターで音声を選ぶ

ハイビジョン番組を録画するにはMUSE-NTSCコンバーターの電源をいれ、テレビ番組の録画のしかた(8ページ参照)の手順で録画します。

ハイビジョン番組をタイマー録画するにはMUSE-NTSCコンバーターの電源を入れたままにし、タイマー録画のしかた(9~10ページ参照)の手順で録画します。

- 当社製MUSE-NTSCコンバーター(HV-MC500など)をS1映像端子を通してつなぐと、S1信号にフルモード識別信号が入っているため、画面は自動的にフルサイズになります。このとき画面のサイズの変更はできません。
- お手持ちのMUSE-NTSCコンバーターがフルモード自動判別に対応していない場合は、手順4の次に画面サイズ/フルボタンを押してご覧ください。
- MUSE-NTSCコンバーターの操作についてはMUSE-NTSCコンバーターの取扱説明書をご覧ください。

👉 ご注意

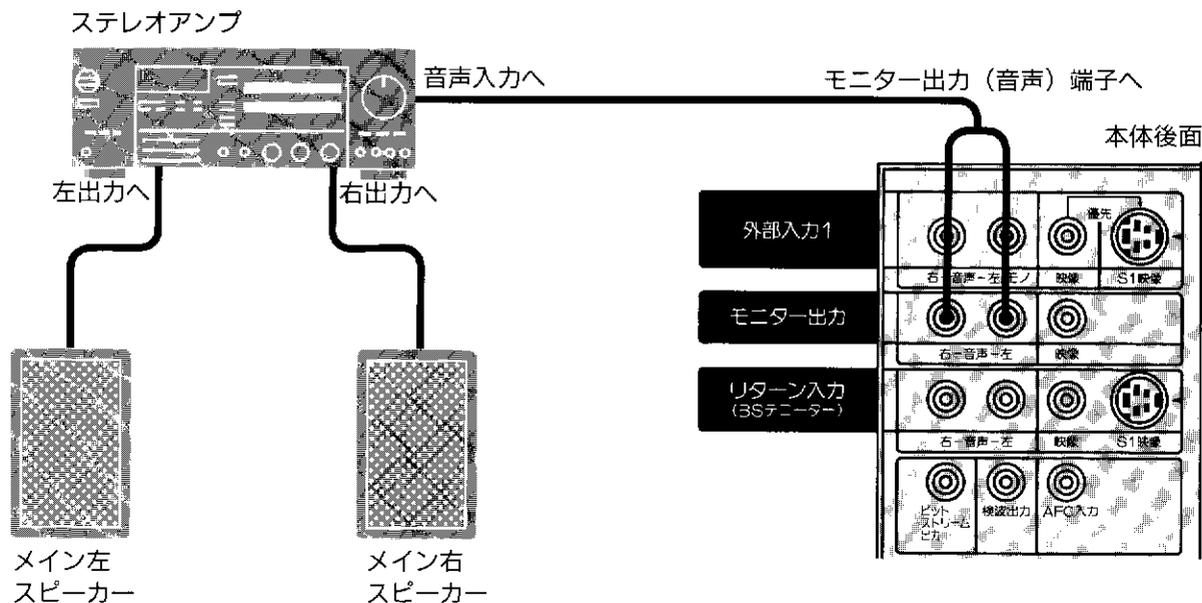
フルモードでご覧になる場合、画面の上下が一部欠けることがあります。これはMUSE→NTSCの方式変換により発生するためです。

BSデコーダーも接続するとき

- ①MUSE-NTSCコンバーターの検波出力と、BSデコーダーの検波入力を接続する。
- ②BSデコーダーの映像と音声の出力をMUSE-NTSCコンバーターの映像と音声入力に接続する。
- ③MUSE-NTSCコンバーターの映像出力と本機のリターン入力の映像端子を接続する。
- ④本機のビットストリーム出力とBSデコーダーのビットストリーム入力を接続する。

オーディオ機器をつなぐ

●電源を切ってからつなぎます。



音量調節のしかた

- 1 テレビの音を最小にする
- 2 オーディオ機器側で音の大きさを調節する

モニター出力端子から出力される音声について画面で選ばれている番組の音声が出ます。テレビの音量調節や音声選択などの設定の影響は受けません。

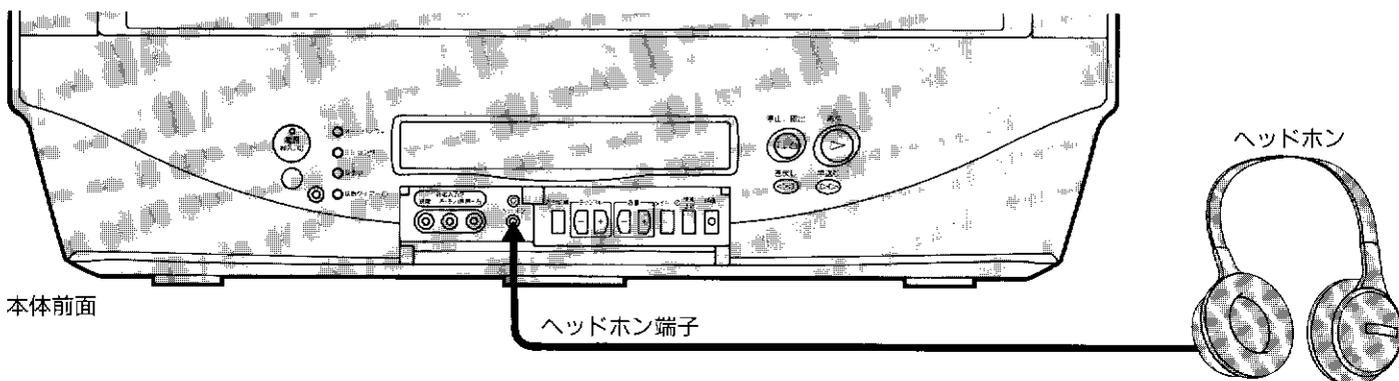
👉 ご注意

- オーディオ機器設置場所について
- オーディオ機器のスピーカーがテレビに近すぎると、画面に色のつくことがありますので、テレビから20~30cm以上離して置いてください。防磁タイプのスピーカーなら大丈夫です。
 - スピーカーを離しても色がとれないときは、電源を切ってから30分後にふたたび電源を入れてください。

ヘッドホンの接続

音声をヘッドホンで聞ときは、本体前面のヘッドホン端子にヘッドホンを接続します。ヘッドホンを接続すると、本体内蔵のスピーカーからは音が出ません。

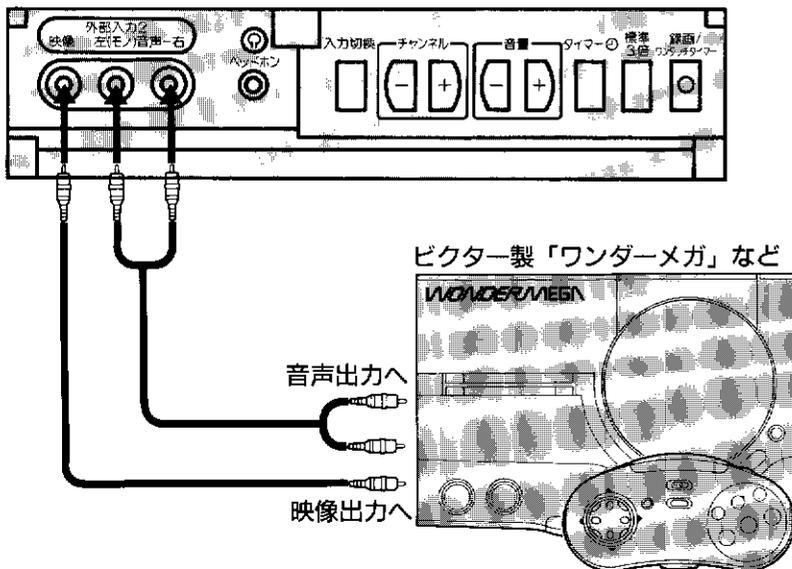
●ヘッドホンはステレオミニジャック付のものをお使いください。



テレビゲーム機をつなぐ

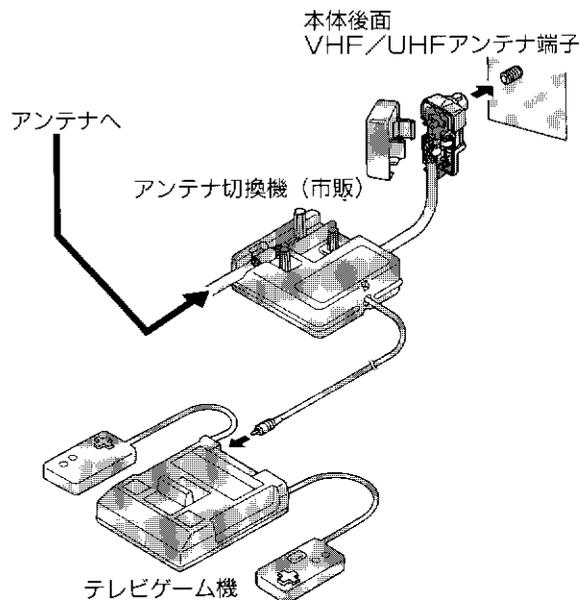
映像・音声出力端子つきテレビゲーム機の場合

●電源を切ってからつなぎます。



■映像・音声出力端子のないテレビゲーム機の場合

1. テレビからアンテナコネクターをはずし、ケーブルをつなぎます。



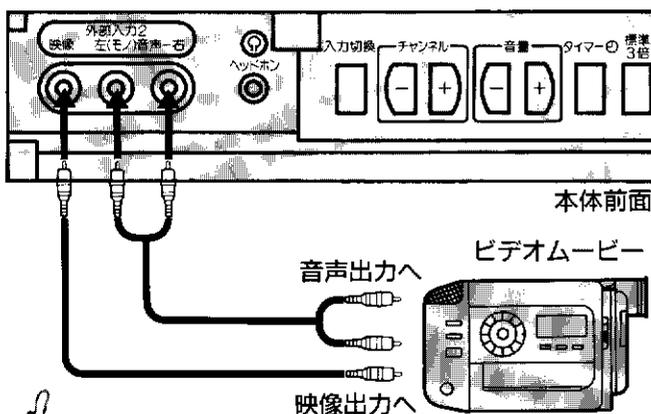
操作のしかた

- 1 入力切換ボタンを押して「外部入力2」を選ぶ
- 2 ゲームボタンを押す
ゲームボタンについては12ページ参照

ビデオテープをダビングする

ビデオムービーで撮影した映像を本機のビデオデッキでダビングする場合。

●電源を切ってからつなぎます。



👉 ご注意

- 再生用ビデオ機器がS映像端子つきの場合は、Sケーブルで外部入力1のS1映像端子につなぎます。映像端子のプラグは接続しないでください。
- ビデオムービーの音声出力がモノラルの場合は左(モノ)端子に音声を接続してください。

ダビングのしかた

- 1 入力切換ボタンを押してつないでいる入力を選ぶ
前面端子の場合は「外部入力2」、後面端子の場合は「外部入力1」を選びます。
- 2 ビデオデッキ(またはビデオムービー)で再生の操作をする
- 3 録画ボタンを押して録画したい場面を録画する

👉 ご注意

あなたが本機で録画(録音)したものは、個人として楽しむなどのほかは著作権法上、権利者に無断で使用できません。

ビデオ部の取り扱いのご注意

ビデオ部は精密な機械ですので、特に次のことにご注意ください。

ビデオ部のクリーニング

長い間使っていると内部の機構（ビデオヘッドなど）が汚れ、きれいな映像にならないことがあります。

●ビデオ再生が次のような映像になったときは

- クリーニングカセット（TCL-2 別売）で掃除してみてください。



汚れ始めの状態



かなり汚れた状態



ビデオヘッドの目づまり状態
(青一色になるときもある)

●クリーニングのしかた

- 1 クリーニングカセットを入れる
- 2 再生ボタンを押す（映像は映りません）
- 3 約10秒後に停止させて取り出す

●1～2度掃除しても良くならないときは

- 故障や他の原因があるかもしれませんので点検を依頼してください。

つゆ付き（結露）のご注意

■つゆ付きとは

- 冷えた水をコップに入れるとコップに水滴がつきます。この現象をつゆ付きといいます。

■つゆ付きが起こると

- ビデオ部が動作しなかったり、内部の機械やテープを傷めたりすることがあります。

■つゆ付きはこんなときに起こります

（ビデオカセットも同じです）

- 寒いところから暖かい部屋に移動したとき。
- 部屋を暖房した直後。
- エアコンなどの冷風が直接当たっている場合。
- 湯気や湿気が多い場合。

■つゆ付きを防ぐには

- 部屋の温度になじむまで1時間くらい待ってから使う。テレビ部は使っても大丈夫です。
- 部屋を換気して湿気を少なくする。

ビデオカセットの取り扱いかた

■じょうずな取り扱いかた

- カセットケースに入れて、立てて保管する。
- 落したり衝撃をあたえたりしない。
- 保管するときは始めまで巻戻しておく。

■次のような場所には保管しない

- 直射日光が当たるところ、熱器具の近く。
- 湿気、湯気、油煙、ホコリ、振動の多いところ。
- 磁石やスピーカーの近くなど磁気のあるところ。

使用上のご注意

火災・感電などの事故や、故障の原因になることがありますので、次のことを必ずお守りください。

安全のため特にご注意ください

<ul style="list-style-type: none">●キャビネットは開けない<ul style="list-style-type: none">●高電圧で感電する恐れがあります。	<ul style="list-style-type: none">●水の入った容器をのせない<ul style="list-style-type: none">●水がこぼれると危険です。
<ul style="list-style-type: none">●通風孔をふさがない<ul style="list-style-type: none">●じゅうたんや座布団の上に置かない。●テーブルクロスなどをかけない。	<ul style="list-style-type: none">●雷が鳴り出したら使わない<ul style="list-style-type: none">●アンテナ線には絶対ふれないでください。
<ul style="list-style-type: none">●通風孔から物い入れない●カセット挿入口に手を入れない<ul style="list-style-type: none">●小さいお子様には特にご注意ください。	<ul style="list-style-type: none">●電源コードに傷をつけない<ul style="list-style-type: none">●重い物の下敷きにしない。●熱器具に近づけない。●電源コードはプラグを持って抜く。

取り扱いのご注意

<ul style="list-style-type: none">●重い物をのせない。踏み台にしない	<ul style="list-style-type: none">●長期間外出するときは、電源プラグを抜いておく
<ul style="list-style-type: none">●移動するときは衝撃を与えない<ul style="list-style-type: none">●接続コード類は外しておく。	<ul style="list-style-type: none">●殺虫剤や揮発性のものをかけない●ゴムやビニール製品などを長い間接触させない<ul style="list-style-type: none">●キャビネットが変質します。

置き場所、置きかたについて

<ul style="list-style-type: none">●次のような場所には置かないでください<ul style="list-style-type: none">●直射日光の当たるところ。熱器具の近く。●湿気、湯気、油煙、ホコリ、振動の多いところ。●傾いた台や棚の上など不安定なところ。●風通りの良くない狭い場所やラックの中。●スピーカーの近くなど強い磁気のあるところ。	<ul style="list-style-type: none">●水平に置く。横向きや逆さまにしない<ul style="list-style-type: none">●本機の周囲を10cm以上空ける。
---	---

お手入れのしかた

<ul style="list-style-type: none">●キャビネットや画面の汚れは、やわらかい布でふく<ul style="list-style-type: none">●汚れがひどいときは、うすめた中性洗剤液を作り、絞った布で汚れを拭き取ってから、乾いた布でふいてください。●シンナーやベンジンは使わないでください。●化学ぞうきんは、その製品の注意書きにしたがってお使いください。	<ul style="list-style-type: none">●内部の清掃は販売店に依頼する<ul style="list-style-type: none">●1年に1度は内部の掃除をおすすめします。
--	--

テレビを楽しむときは

<ul style="list-style-type: none">●2～2.5メートル離れて、適度の明るさで見ると●夜間は音量を小さくしましょう
--

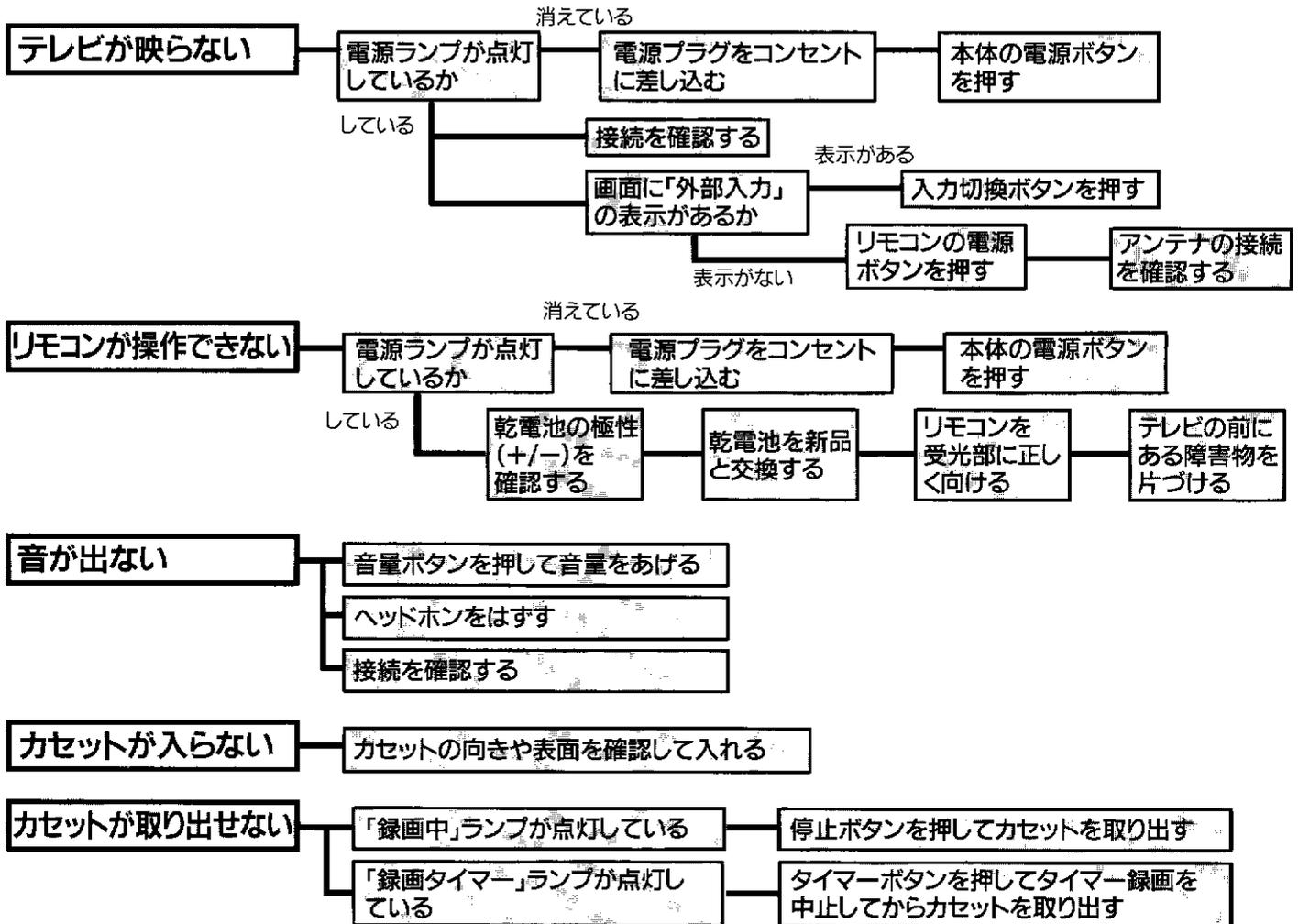
アンテナについて

<ul style="list-style-type: none">●アンテナ工事は販売店に依頼する<ul style="list-style-type: none">●アンテナ工事には技術と経験が必要です。●アンテナも定期的に点検する<ul style="list-style-type: none">●アンテナは映像や音声に大きく影響します。
--

故障かな?と思ったらまず確かめて

修理を依頼する前に、「基本的なこと」「状態と原因・対処のしかた」を確認してください。
直らなかったときは、電源プラグをコンセントから抜いて、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。

基本的なこと 次の状態のときは、まず確かめてください。



状態と原因・対処のしかた

	状態	原因・対処のしかた
ビデオ関連	再生できない	●タイマー録画が実行待ちになっていませんか? タイマーボタンを押して、録画タイマーランプを消してください。
	録画できない	●ビデオカセットのツメが折れていませんか? ツメを折ったカセットには、録画できません。テープを交換するか、ツメをふさいでください。8ページ参照
	録画停止にならない	●タイマー録画中ではありませんか? タイマーボタンを押して、タイマーランプを消してから、停止ボタンを押してください。
	録画中に巻戻しが始まった	●ビデオカセットの最後まで録画されると、自動的に巻戻されます。
	再生中、早送り中に巻戻しが始まった	●ビデオカセットの最後まで再生されると、自動的に巻戻されます。
	コピー(ダビング)ができない	●接続は間違っていないですか? 外部入力に切り換えていますか? 接続を確認してください。入力切換ボタンで「外部入力1」または「外部入力2」を選んでください。31ページ参照

	状 態	原因・対処のしかた
ビデオ 関連	再生、早送り、巻戻しの操作ができない	●ビデオカセットのテープが切れていませんか？ お買い上げの販売店にご相談ください。
	録画タイマーランプが点滅している	●タイマー録画の設定が間違っています。予約確認ボタンを押して、設定内容を確認してください。11ページ確認 ●カセットが入っていないのでタイマー録画ができません。 ツメの折れていないカセットを入れてください。8ページ参照
音声 関係	ハイファイ音声が出ない	●オーディオ出力は、HiFiになっていますか？ メニュー機能の初期設定1で、オーディオ出力を「HiFi」に切り換えてください。 17ページ参照
	日本語と外国語が同時に聞こえる／外国語しか聞こえない	●二重音声放送の番組で「主+副」（主音声と副音声）または「副」（副音声）が選ばれていませんか？ 音声切換ボタンで「主」（主音声）に切り換えてください。17ページ参照
映像 関係	雪が降っているような画面になる	●アンテナ線は正しくつないでありますか？ ●屋外のアンテナケーブルが、外れたり断線したりしていませんか？ ●アンテナが傾いたり、方向がかわっていたり、こわれたりしていませんか？
	しま模様が出る	●近くの送信施設（放送局、アマチュア無線局）からの影響が考えられます。アンテナを点検してみてください。
	画面が二重三重になる	●放送局からの直接電波と、山や建物に反射した電波が干渉合っているときに起こります。アンテナを点検してみてください。 ●放送局に近すぎて、本機が直接電波の影響を受けた場合にも起こります。本機の設置場所をかえてみてください。 ●急に二重三重になったときは、販売店にご相談ください。
	斑点や点模様、雑音が出る	●ヘヤードライヤー、自動車、バイクなどからの雑音が考えられます。 ●電化製品を使用したときに出る場合は、本機で使用しているコンセントと別のコンセントを使用してください。
	特定のチャンネルだけ、色が出なかったり、しま模様が出る	●チャンネル合わせて設定した受信チャンネルがずれていませんか？ チャンネル微調整をなおしてください。24ページ参照
	ビデオの再生映像にノイズが出る	●他のビデオデッキで録画したビデオカセットを再生していませんか？ トラッキングの自動調整範囲は、機器によって異なる場合があります。本体のチャンネル＋ボタンを押して調節をしてください。7ページ参照。調節をしても良くならない場合はテープの不良も考えられます。
その他	テレビの電源が突然切れた	●オフタイマーボタンを設定していませんか？ 電源ボタンを入れなおしてください。 ●おはようタイマーでテレビ（ビデオ）がついてから、何らかの操作をしましたか？ テレビ（ビデオ）がついてから約2時間何の操作もしないでおくと、安全のため自動的に電源が切れます。
	何の操作もしていないのにテレビが映った	●おはようタイマーを設定していませんか？ おはようタイマーが必要ない場合は、タイマーを「切」にしてください。18ページ参照 ●番組予約タイマーを設定していませんか？ 番組予約タイマーが必要ない場合は、タイマーを「切」にしてください。19ページ参照
	見ていたチャンネルが突然変わった	●おはようタイマーを設定していませんか？ おはようタイマーが必要ない場合は、タイマーを「切」にしてください。18ページ参照 ●番組予約タイマーを設定していませんか？ 番組予約タイマーが必要ない場合は、タイマーを「切」にしてください。19ページ参照
	ブラウン管に手を触れると弱い電気を感じる	●ブラウン管が静電気を帯びているため、人体には影響ありません。
	白い服などの明るい画像が静止しているとき、その部分に色がつく	●ブラウン管の構造によるもので、明るい画像がなくなれば消えます。
	テレビから“ミシッ”という音が出る	●部屋の温度変化により、キャビネットがわずかに伸縮して音が出ることがあります。画面や音声に異常がなければ心配はありません。
	画面の一部にノイズが出る	●長い間使用していると、ビデオヘッドが汚れて再生画が汚くなる場合があります。 34ページ参照

仕様

型名	: AV-24HR4
種類	: ビデオ一体型カラーテレビ
使用電源	: AC100V、50/60Hz
消費電力	: 総合 (テレビとビデオ) 161W テレビ動作時 142W ビデオ動作時 32W (リモコン待機時6W、BS コンバーター最大4W を除く)
年間消費電力量	: 209kW・h/年
最大外形寸法	: 63.7×48.0×44.6cm (幅×高さ×奥行き)
質量	: 本体32.8kg
(テレビ部)	
受信方式	: NTSC 方式
受信チャンネル	: VHF1~12/UHF13~62/CATV C13~C35/ BS1、3、5、7、9、11、13、15
画面寸法	: 24型、48.8×27.5×56.0cm(幅×高さ×対角)
音声出力	: 5W+5W
アンテナ端子	: VHF/UHF 共用、75Ω、F 型コネクター BS75Ω、F 型コネクター(BS コンバーター用電源 DC15V4W 重畳)
(ビデオデッキ部)	
録画・再生方式	: VHS 規格(S-VHS 簡易再生機能付き)
録音・再生方式	: VHS ステレオハイファイ方式 モノラル・リニアトラック方式
映像信号方式	: NTSC 方式
使用ビデオカセット	: VHS 方式ビデオカセット
テープスピード	: 33.35mm/秒(標準)、11.12mm/秒(3倍)

※このワイドテレビデオは日本国内用です。外国では放送方式や電源電圧が異なりますので使用できません。

This television set is designed for use in Japan only and cannot be used in any other country.

※このワイドテレビデオの型は画面寸法を表すものではなく、ブラウン管の外径対角寸法を基準とした大きさの目安です。

※写真や図は、説明をわかりやすくするために誇張、省略、合成をしていますので、実物とは多少異なる場合があります。

※仕様および外観は、改良のため、予告なく変更することがありますのでご了承ください。

※本機はマイコンを使用した機器です。外部からの雑音や妨害ノイズにより正常に動作しないことがあります。本機が正常に操作できなくなった場合は、一度電源を切り、電源コードをコンセントから抜いて、あらためてコンセントに差し込み、電源を入れて操作してください。

※年間消費電力量とは、省エネルギー法に基づいて、型サイズや受信機の種類別の算定式により、一般家庭での平均視聴時間を基準に算出した、1年間に使用する電力量です。

保証と修理サービス

(必ずお読みください)

保証書 (別添)

保証書は、必ず「お買い上げ日・販売店名」等の記入をお確かめのうえ、販売店から受取っていただき内容をよくお読みした後大切に保管してください。

保証期間

お買い上げの日から1年間です。ただし、ブラウン管については2年間です。

補修用性能部品の最低保有期間

カラーテレビの補修用性能部品の最低保有期間は製造打ち切り後8年です。

この期間は通商産業省の指導によるものです。

性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

ご不明な点や修理に関するご相談は

修理に関するご相談並びにご不明な点は、お買い上げの販売店または最寄りのご相談窓口(別添サービス窓口案内をご覧ください)にお問い合わせください。

修理を依頼されるときは

36ページに従って調べていただき、なお異常のあるときは、電源を切り、必ず電源プラグを抜いてから、お買い上げの販売店にご連絡ください。

保証期間中は

修理に際しましては保証書をご提示ください。保証書の規定に従って販売店が修理させていただきます。

保証期間が過ぎているときは

修理すれば使用できる場合には、ご希望により有料で修理させていただきます。

ご連絡していただきたい内容

品名	ワイドテレビデオ
型名	AV-24HR4
お買い上げ日	年 月 日
故障の状況	できるだけ具体的に
ご住所	付近の目印等も合わせてお知らせください。
お名前	
電話番号	() -
訪問ご希望日	

修理料金のしくみ

技術料	故障した製品を正常に修復するための料金です。技術者の人件費、技術教育費、測定機器等設備費、一般管理費等が含まれています。
+	
部品料	修理に使用した部品代金です。その他修理に付帯する部材等を含む場合もあります。
+	
出張料	製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。別途、駐車料金をいただく場合があります。

便利メモ

お買い上げの販売店

お近くのビクターサービス窓口

電話 () -

電話 () -

愛情点検

●長年ご使用のテレビの点検をぜひ!



このような
症状は
ありませんか

- 電源スイッチを入れても映像や音が出ない
- 上下、または左右の映像が歪んで映る
- 映像が丹々、消えることがある
- 変なにおいしかた火煙が出たりする
- 電源スイッチを切っても、映像や音が消えない



ご使用を
中止

故障や事故防止のため、スイッチを
切り、コンセントから電源プラグをはず
して必ず販売店にご相談ください。



ちょっとした
心づかいで
テレビの安全

Hi-Fi VHS VIDEO Plus+

Gコードシステムはジュームスタ・社のライセンスに基づいて生産しております。



省エネで
守る環境
豊かな暮らし

この取扱説明書はエコマーク認定の
リサイクルペーパーを使用しています。

お客様ご相談センター

東京

(03)5684-9311 [代表]

〒113 東京都文京区本郷3丁目14-7 ビクター本郷ビル

大阪

(06)765-4161 [代表]

〒543 大阪市天王寺区小橋町10-16 大阪ビクタービル



日本ビクター株式会社

テレビ事業部

〒306-06 茨城県岩井市大字辺田1106番地 電話(0297)35-1111[代表]

©1995 VICTOR COMPANY OF JAPAN,LIMITED

CQ40036-A01
0995-TN-H-S